

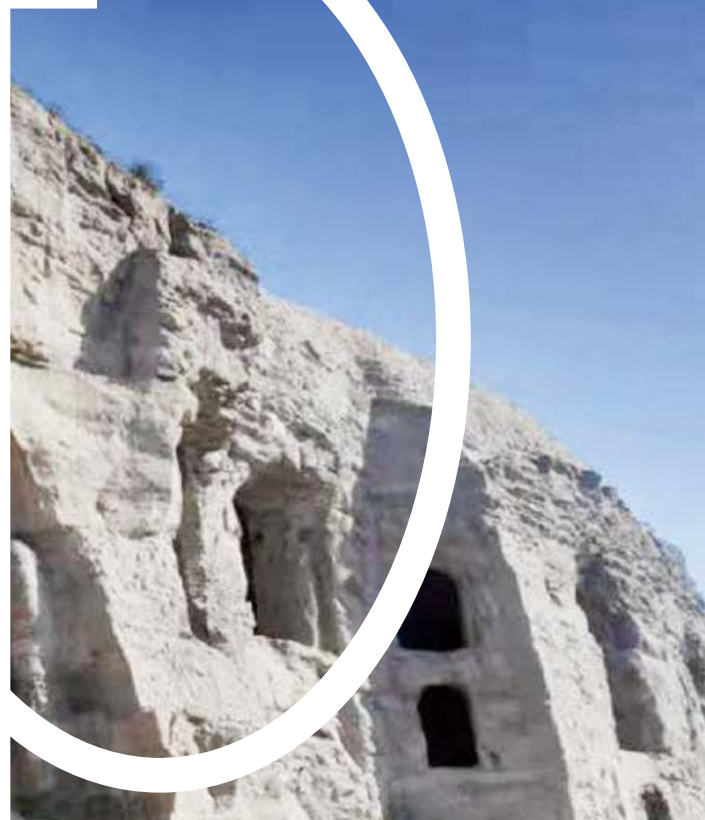
大牟田・大同



大牟田市・世界遺産「宮原坑」



大同市・世界遺産「雲岡石窟」



友好都市締結40年のあゆみ
1981-2021

目 次

○ 大牟田市長挨拶	1
○ 大同市長挨拶	2
○ 大同市の紹介	
・ 概要	3
・ 都市景観、工業	4
・ 観光	5
・ 交通、教育、医療	6
・ 文化芸術、スポーツ	7
○ 交流のあゆみ	
・ 友好都市締結まで	8
・ 友好都市締結調印	9
・ 友好都市締結からの交流	10
○ 友好交流回顧	47
○ 国際協力回顧	52
○ 大牟田市に訪れた大同市のお客様	57
○ あとがき	

挨拶



大牟田市長
関好孝

昭和56年(1981年)10月16日、大牟田市が中国山西省大同市と友好都市締結してから今年で40周年を迎えました。

これまで大同市との間で友好親善、文化、教育、スポーツ、職員相互派遣、動物交換、医療、環境技術、都市緑化、大同市の世界遺産であります雲岡石窟での植林など幅広い分野におきまして、国際交流や国際協力を進めてまいりました。近年では、小中学校における友好校同士での交流を続けるとともに、環境技術や本市が進めるESD教育をはじめとした環境教育について、研修員の受入れや専門家の派遣による協力を行ってまいりました。

また、平成29年(2017年)11月19日の大牟田市制施行100周年記念式典の際には、大同市人民政府代表団にご列席いただき、一緒に100周年をお祝いいただきました。翌年の平成30年(2018年)8月には、市議会や行政をはじめ、公募の市民、総勢19名による訪中団を編成し、大同市を訪問いたしました。これらを機に、改めて友好交流に関する協議記録書への調印を行い、今後の友好関係の発展的な継続を確認しました。

こうした都市間交流を通して、両市は友好の絆を一層強固なものへと深めてまいりました。また、多様な文化とのふれあいや、長きにわたる交流によって培われた友情や青少年の国際的な視野は、本市にとってかけがえのない財産となっています。これもひとえにこれまで交流に携わってこられた多くの市民の皆さまの熱意とご尽力の賜物にほかなりません。関係各位に、改めて厚くお礼を申し上げます。

今年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延が続いていることから、これまで節目で行ってまいりました両市間での代表団や市民訪中団など渡航を伴う交流は難しい状況でございます。そのような中であっても、40周年記念事業として、互いの市の世界遺産、都市景観、文化交流活動等、これまでの関わりにおけるさまざまな写真や記念品等の展示会を、両市それぞれで開催することができました。40周年の節目の交流を実施することで、これまでの両市の友好の歩みや両市の良さを互いの多くの市民のみなさまに知っていただくことができたことは、大変意義深いものであったと感じております。

この記念誌も記念事業のひとつとして発行したところであります。この記念誌を通して、40年間にわたり友情を育んできた大同市をもっと身近に感じていただくとともに、友好都市締結40周年を機に大同市との絆が益々深まり、日中両国の子々孫々にわたる友好の発展の一助なることを祈念し、挨拶といたします。

1981年10月16日、大牟田市与中国山西省大同市締結为友好城市。今年、两市迎来了光辉灿烂的40周年纪念。

在此期间，两市在代表团相互访问，文化体育交流，公务员互派学习、动物交换、医疗、环境、城市绿化等广泛领域里，都展开了国际性的交流与合作，其中不乏在被称为世界遗产的云岗石窟植树造林等重要活动。近几年来，两市除了在中小学领域里的友好交流以外，还在环境技术以及由我市推进的ESD教育为首的环境教育等方面进行了更多的合作，接收并派遣了有关方面的专家。

2017年11月19日，在大牟田市100周年生日的庆典之际，大同市人民政府代表一团前来参加，并与我市民共同庆祝了大牟田市的百年生日。随后的2018年8月，由大牟田市民、公务员、以及各行各业的有贤之士，总共19人所组成的“日中友好第10次大牟田市大同市友好城市市民交流访华团”访问了友好城市大同。借此机会，两市市长在友好交流协议书上再次盖了印章，确认和延续了两市的友好交流与发展。

大牟田市与大同市通过这样的交流活动更好的维系了两市友好合作的纽带。此外，接触多元素文化，长期交流时所培养的友情以及年轻人的国际性视野，也都是我市不可取代的宝贵财产。这些也都应归功于迄今为止参与交流活动的众多市民们的热情与努力。在此我要向大家表示我衷心的感谢。

今年随着新冠病毒的全球性感染，两市之间的代表团互访以及市民间的友好往来变得十分困难。即便在这样的环境中，为了让更多的市民了解两市友好交流的历史与美好特色，作为两市友好交流40周年的庆祝纪念活动，我们相互举办了与彼此的世界遗产，城市观光，文化交流活动等密切相关的多种多样写真集以及纪念品的展览活动，即便是在疫情中我们也继续进行着40周年纪念的交流，我深深地体会到了它具有“里程碑”式的意义。

这本纪念册的发行是40周年纪念活动的一环。通过这本纪念册，使我对这40年来结为友好城市的大同倍感亲切。与此同时，在两市这建交40周年之际，也希望大牟田市与大同市的友谊与日俱增，祈祷日中两国子子孙孙的友谊万古长青

贺 电



大 同 市 長
張 強

在大同市与大牟田市结好40周年之际，我谨代表大同市人民政府和人民向您以及大牟田市政府和人民致以热烈的祝贺。

中日两国一衣带水。友谊源远流长。2020年，新冠疫情爆发，中日两国守望相助，共克时艰，谱写了人类命运共同体华丽的篇章。

大同市与大牟田市1981年10月16日缔结友好城市关系以来，两市遵循友好平等，互惠互利的原则，在文化、旅游、体育、医疗、教育、农业技术、动物互换、职员互派、环保、生态绿化、古城保护等领域进行了广泛的交流合作，取得丰硕成果，增进了传统友谊，加深了相互理解，惠泽了两市人民，为中日友好事业发展发挥了积极的作用。在此，我谨对两市友好发展做出贡献的两市友好人士、有识之士致以崇高的敬意和诚挚的感谢！

今年迎来了两市结好40周年纪念年，我们愿以此为新的起点，进一步巩固和发展两市互利共赢的友好关系。我们相信两市在此基础上，两市交流会向更广领域、更高层次迈进，拓宽两市在更多领域的务实合作，促进优势互补、互利共赢，更好地造福于两市人民。

最后祝大牟田市繁荣昌盛，人民幸福安康！祝两市合作更加紧密、前景更加广阔！祝愿中日和平，世代友好！

大同市与大牟田市の友好都市締結から40周年を迎えられたこと、大同市政府並びに市民を代表して心からお慶び申し上げます。

中国と日本は一衣帯水の隣国であり、両国の友好交流は非常に長い歴史があります。2020年は新型コロナウイルス感染症の爆発的感染拡大という共通の試練を前に、中日両国はお互いに見守り助け合い、共に難局を乗り越え、人類運命共同体の華麗なる章を作り上げました。

大同市は1981年10月16日に大牟田市と友好都市を締結して以来、双方の友好平等、相互利益の原則に基づき、文化、教育、スポーツ、医療、農業、動物交換、職員相互派遣、生態環境保護、城壁復元など広範な分野に渡って、有益な交流を行うことで、大変喜ばしい成果を上げることができました。両市の発展と繁栄に力を尽くすことで、両市市民の相互理解と友好の誼はますます深まり、中日友好事業の発展に積極的な役割を果たされました。ここで、両市友好発展を支援してくれた皆様方に心から感謝するとともに崇高な敬意を表したいと思います。

今年は両市が友好都市を締結してから40周年を迎えました。この機会を新たなスタートとして、両市の相互利益のために友好的な関係を強化し、発展させます。両市はこれからも弛まぬ努力によって、今まで積み重ねてきた友好交流の基礎の上に、更なる広い領域と更なる高いレベルへ邁進し、より多くの分野で両市間の実際的な協力を拡大し、特長を生かし、相互利益でありながら両市の市民により良い利益をもたらします。

結びにあたり、大牟田市の繁栄と大牟田市民の幸福を祈念致します。また、両市のより一層の緊密な協力と発展を祈念するとともに、中日両国の平和と子々孫々にわたる友好を祈念し、挨拶いたします。

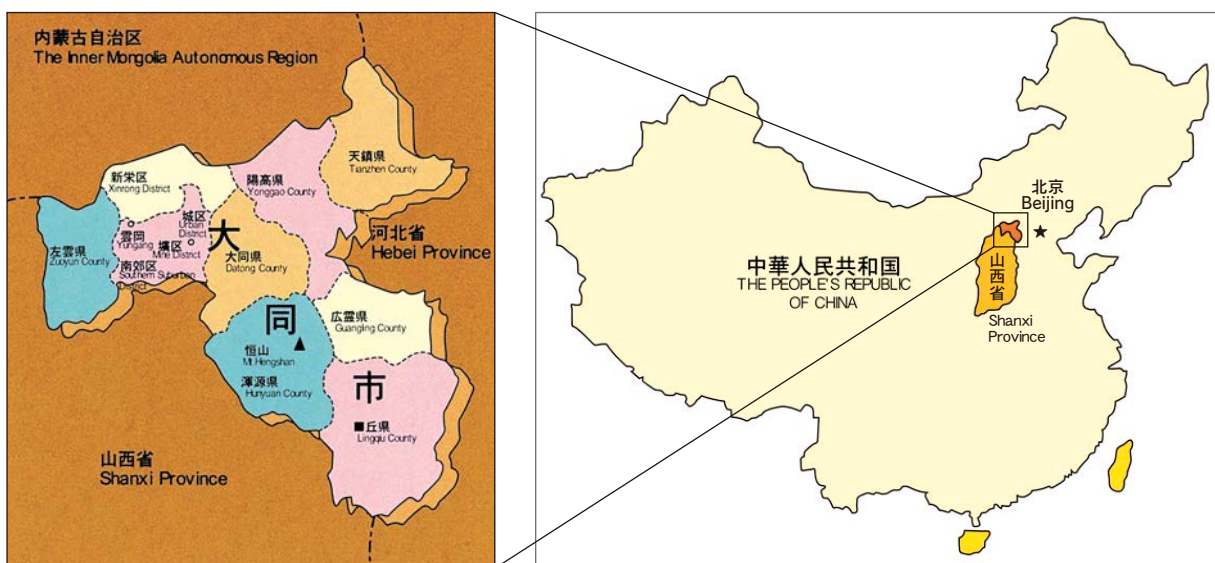
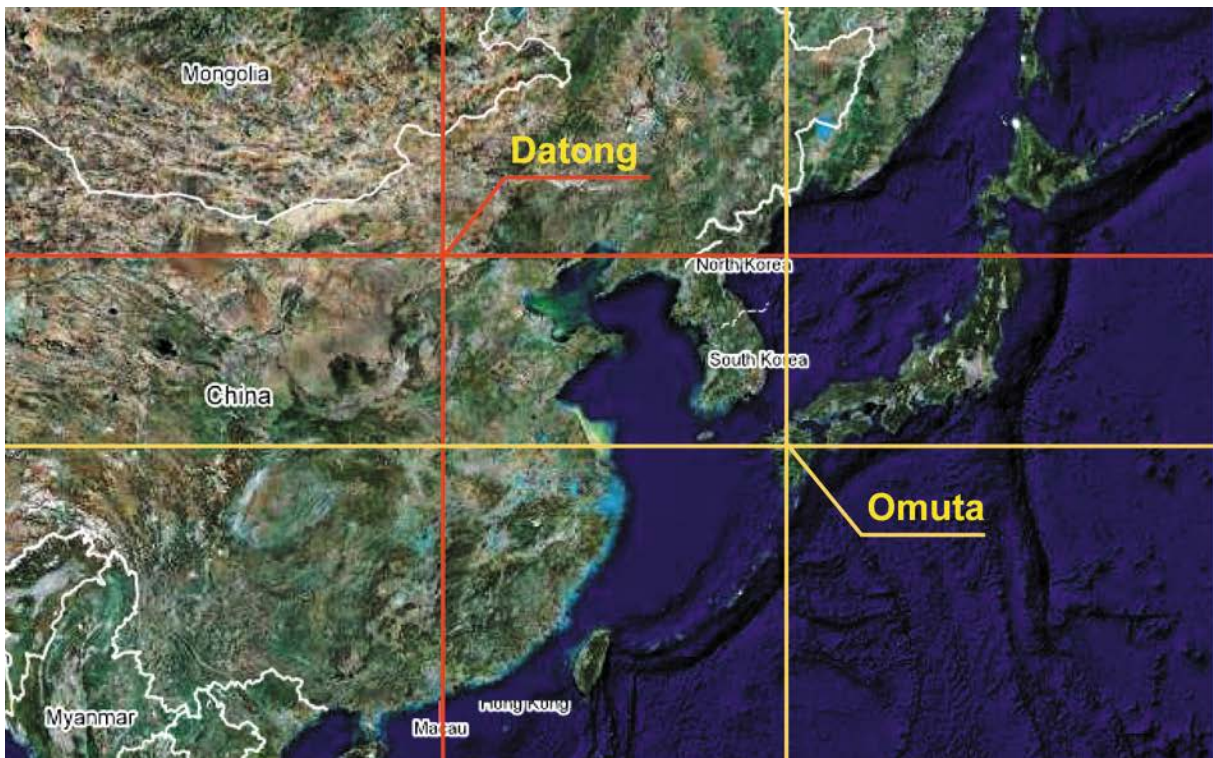
大同市の紹介

概要

大同市は、中国北京市から西に350km、山西省の北部に位置し、山西省や河北省、内蒙古（モンゴル）自治区の境と接しており、内外の万里の長城に挟まれています。総面積は約1万4100km²、総人口約340万人と山西省で2番目に大きな都市です。北緯40度、平均海拔1,000mに位置し、冬は寒くて乾燥し、春と秋は涼しく、夏は平均気温が18度と穏やかなため、避暑地として高く評価されています。

2,300年以上の歴史を有しており、北魏王朝（386-534年）の都として古くから黄金時代を迎え、遼（916-1125年）と金王朝（1115-1234年）の2つの王朝の西の都であり、明（1368-1644年）と清王朝（1644-1911年）では軍事的に重要な都市でした。

960年遼の時代に大同と呼ばれるようになり、1982年に国務院が公布した中国の24の歴史文化都市の一つです。



大同市の地理位置図

大同市の紹介

都市景観



御河公園



上空より大同市街地を望む



ライトアップされた大同城壁

工業

大同市は、石炭の総埋蔵量が376億トンであり、国家総合エネルギー基地、良質動力石炭生産基地、現代化大型石炭発電基地となっています。現在では、新興産業の発展を推進し、中国の「石炭の首都」から「新エネルギーの首都」及び「水素の首都」への移行を目指しています。



石炭採掘



ごみ焼却処理発電工場



風力発電



火力発電所

大同市の紹介

観 光

大同市には、北魏王朝時代に掘られた世界遺産「雲岡石窟」をはじめ数多くの歴史的な文化遺産があります。また、復元された大同城壁など新たな観光施設も整備されています。



大同雲岡石窟



九龍壁



懸空寺



大同城壁



グレートトンファンハッピーワールド

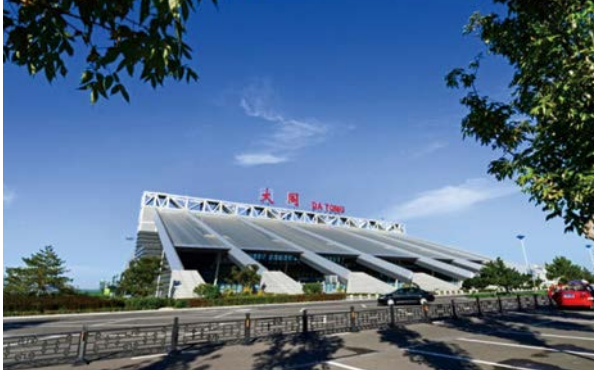


ランタンフェスティバル

大同市の紹介

交通

大同市は、中国42の総合交通拠点都市の一つであり、各種公共交通機関が発達しています。北京市などを結ぶ4本の鉄道幹線、華北・西北・東北などに繋がる5本の高速道路、また大同雲岡空港には北京市・上海市・広州市など多くの国内線や、仁川・プノンペン・バンコクなど多くの国際線が運航しています。近年では、大張高速鉄道と大西高速鉄道が開通し、新幹線が停車する大同南駅も整備されました。



大同雲岡空港



大同南駅

教育

大同市には、普通高等学校3校、中等職業教育学校33校、普通高校50校、普通中学校145校、普通小学校342校、特殊教育6校、就学前教育572校あります。



第十八小学校
(市立平原小学校の友好学校)



第三中学校
(旧市立延命中学校(現市立宅峰中学校)の友好学校)



大同大学

医療

大同市には、病院132カ所、衛生施設コミュニティ143カ所、衛生サービスセンター130カ所、疾病予防管理センター12カ所、母子保健院11カ所あります。



大同市第五人民病院

大同市の紹介

文化芸術

大同市の文化芸術は大変豊富であり、歴史と伝統を重んずる祭りや地方劇、切紙など市民の心を潤しています。



伝統祭り



伝統切紙



歌舞団



家庭料理

スポーツ

大同市のスポーツは大変盛んであり、御東新区五大パビリオンには、スポーツセンターも整備されています。



早朝の健康鍛錬



御東新区五大パビリオン



太極剣練武



パビリオン内のスポーツセンター

交流のあゆみ

友好都市締結まで

昭和52年（1977年）

4月21日 | 大牟田・高田日中友好促進会議が発足する。

昭和53年（1978年）

5月13日 | 大牟田・高田日中友好訪中団（日中友好第1次）（団長 古賀治 大牟田市長はじめ62名）
～5月26日 | が広州市、北京市、上海市を友好訪問する。

10月 | 三井三池製作所が大同市雲岡炭鉱への採炭プラント輸出契約を行う。

昭和54年（1979年）

3月 | 大同炭鉱技術研修団が三井三池製作所での研修のため、大牟田市に3カ月間滞在する。研修の間に地元住民とバレーボール等の交流を行う。

6月2日 | 中日友好の船“明華号”訪日団80名が大牟田市を来訪される。市内各事業所、高田町（現、みやま市）、荒尾市を視察する。

8月27日 | 大牟田市友好代表団（団長 黒田穰一 市長はじめ5名）が大同市へ初の友好訪問を行い、
～9月5日 | 歓迎を受ける。

11月17日 | 福岡県南友好の翼訪中団（日中友好第2次）（団長 山本勇太郎 大牟田市議はじめ54名）
～11月29日 | が訪中し、各地で友好交流を行う。

昭和55年（1980年）

1月29日 | 山西省から郭欽安 副省長一行4名が大牟田市を来訪され、歓迎夕食会において大同市との友好都市締結の協力要請を受ける。

5月22日 | 大同市政府友好代表団（団長 関漢文 市長はじめ5名）が大牟田市を来訪され、荒尾市、
～6月4日 | 高田町なども視察し、訪問の先々で歓迎を受ける。



9月24日 | 日中友好協会設立30周年記念事業のため大牟田市を来訪された孫平化 中日友好協会副会長に対し、大牟田市長及び市民代表が大同市との友好都市締結の実現について協力を要請する。

昭和56年（1981年）

1月 | 関漢文 大同市長より新年の挨拶状が届く。

1月28日 | 大牟田市の代表が中国大使館を訪問して王晓雲 公使と面会し、大同市との友好都市締結実現について協力要請する。

5月26日 | 大牟田・高田友好訪中団（日中友好第3次）（団長 河口政俊 大牟田市助役はじめ26名）が大同市人民政府、山西省人民政府、中日友好協会、中国国際貿易促進委員会総会を表敬訪問する。大同市滞在中、大牟田市大同市友好都市締結の仮調印を行う。
～6月6日



友好都市締結調印

昭和56年（1981年）

- 10月15日 大同市政府友好代表团（团长 関漢文 市長はじめ6名）を迎える。
- 10月16日 中国大使館より楊振亜 参事官、徐敦信 一等書記官を迎え、小中高生50名を含む大牟田市民350名の出席の下、大牟田市労働福祉会館で大牟田市大同市友好都市締結式を開催する。



友好都市締結式

大牟田市大同市友好都市締結議定書

日本国福岡県大牟田市
中華人民共和国山西省大同市

友好都市締結

協議書

- 一、日本国福岡県大牟田市と中華人民共和国山西省大同市は、日中平和友好条約の原則にもとづいて日中两国人民の友好並びに大牟田市と大同市との友好関係を強めるため、正式に友好都市を締結する。
- 二、大牟田市と大同市は、両都市間における経済、文化、教育、都市管理、科学技術等あらゆる分野での交流を通じて日中两国の友好善隣関係の発展と両市人民の子子孫孫にわたる友好のため貢献する。
- 三、この協議書は日本語文、中国語文を併記したものとして二通作成し、両市の市長が署名した日から効力を発する。

一九八一年十月十六日

日本国福岡県大牟田市

市長 黒田頼一

中华人民共和国山西省大同市
日本国福岡県大牟田市

締結友好城市

协议书

- 一、中华人民共和国山西省大同市和日本国福岡県大牟田市、依照中日和平友好条约的原则、为加强中日两国人民的友谊和大同市与大牟田市的友好关系、正式结为友好城市。
- 二、大同市和大牟田市、通过两市之间在经济、文化、教育、城市管理、科学技术等方面的交流、为发展中日友好睦邻关系和两市人民世代友好做出贡献。
- 三、本协议由中文和日文两种文字书就并分别从两市市长签字之日起生效。

一九八一年十月十六日

中华人民共和国
山西省大同市人民政府

市长 关汉文

友好都市締結議定書

友好都市締結からの交流

昭和57年（1982年）

1月6日
～2月13日

中国水産研修生が大牟田市を来訪され、深寿造船での研修を受ける。

5月23日
～6月3日

大牟田市答礼訪問団（団長 黒田穰一 市長はじめ7名）が大同市を訪問し、「今後、両市は地道に実のある交流を実現可能なものから末永く子々孫々にわたって続ける。」等、今後の友好交流の基本方針について確認し合う。

5月12日
～8月6日

全国自治体病院協議会の受け入れにより、黒龍江省出身の王書緩 医師が大牟田市を来訪され、大牟田市立病院で約3カ月の研修を受ける。

5月29日
～6月4日

中国太原環境保護視察団（団長 李云初 山西省基本建設局長はじめ11名）が大牟田市を来訪される。

9月23日
～11月18日

大牟田市医療農業研修団（団長 仲済学 大同市南郊区野菜研究所所長はじめ7名）を受け入れ、荒尾市・高田町を含め2カ月間（医療研修団は6週間）にわたり広範な研修を行う。



10月16日

大牟田市大同市友好都市締結1周年を記念し、大同市医療農業研修団の出席の下、大牟田市労働福祉会館で記念式典を開催する。



10月15日
～10月26日

大牟田市仏教会の「中国仏跡巡拝の旅友好訪中団」（団長 藤津間蔵 大牟田市仏教会会長はじめ24名）が大同市などを訪問し、友好交流を行う。



昭和58年（1983年）

- 5月24日
～6月3日 大牟田市紹介写真・物産展（略称「大牟田展」）及びIBG温室輸出問題についての協議のため、先遣団が大同市を訪問する。
- 8月2日
～8月12日 日中友好都市青年のつどい訪中団に、大牟田市から怡土朝幸氏が参加する。北京市、上海市を訪問し、中国青年と友好交流を行う。
- 8月5日 大牟田市から「大牟田展」展示物7.5トンを大同市へ送る。
- 10月5日 「大牟田展」展示作業のため、先遣団が大同市を訪問する。
- 10月11日
～10月23日 大牟田市友好交流訪中団（日中友好第4次）（団長 河口政俊 市助役はじめ23名）が大同市を訪問し、10月16日の大同市展覽館での「大牟田展」開幕式と大牟田市大同市友好都市締結2周年記念式典に出席する。「大牟田展」開幕式では河口団長と関漢文市長がともにテープカットを行う。



昭和59年（1984年）

1月27日
～3月30日

大同市農業研修団（団長 仲済学 大同市南郊区野菜研究所所長はじめ5名）が大牟田市を来訪され、IBG温室輸入実現のため、高田町を中心に専門的な視察を行う。



6月13日
～6月22日

「日中友好ありあけの船」先遣団4名を大連市、天津市、北京市へ派遣する。

8月19日
～8月28日

大牟田市大同市友好都市締結3周年などを記念し、大牟田市を中心に「日中友好ありあけの船」の訪中事業に取り組む。コーラルプリンセス号で大連市、天津市、北京市を訪問し、小中学生197名を含む488名が参加する。



10月16日

「日中友好ありあけの船」の報告会も兼ねて、大牟田市大同市友好都市締結3周年記念式典を大牟田市労働福祉会館で開催する。



10月31日

荒尾市を訪問した山西省原平県農業研修団（団長 呂日周 原平県共産党委員会書記はじめ5名）が大牟田市を来訪される。

11月17日
～11月23日

山西省IBG温室商談団（団長 仲済学 山西省科学技術委員会副主任はじめ5名）が大牟田市を来訪され、商談、協議を行う。大同市から劉文君 副市长、樊秀枝 副秘書長が団員として同行される。

12月5日
～12月6日

山西省旅遊局訪中団（団長 胡熙仁 山西省旅遊局副局長はじめ6名）が大牟田市を来訪される。湯徳中 大同市政府外事弁公室副主任が団員として参加される。

12月6日

テクノユニバース社、山西省科学技術委員会、山西省対外貿易進出口会社との間でIBG温室についての正式な輸出契約の調印が行われる。

昭和60年（1985年）

2月8日

大同市において三井石炭鉱業(株)三池鉱業所と中国石炭工業部大同鉱務局との友好企業締結の仮調印が行われる。

4月18日

同上の正式調印が三井港倶楽部で行われる。



5月4日

中国駐福岡総領事館が開設され、金吉松氏が初代総領事に着任される。

5月17日
～5月31日

大同市政府代表団(団長 王玉龍 市長はじめ7名)が大牟田市を来訪される。友好親善を深めるとともに、大同市歌舞団の大牟田市公演など両市の交流について協議する。



5月18日
～5月23日

I BG温室船積検査団(団長 仲济学 山西省科学技術委員会副主任はじめ4名)が大牟田市を来訪される。

7月1日

中国駐福岡総領事館 金吉松 総領事はじめ5名が大牟田市を来訪される。

8月21日
～9月3日

大牟田市友好代表団(団長 黒田穰一 市長はじめ7名)が大同市を訪問する。「日中友好ありあけの船」への協力に対するお礼、両市の友好交流や経済交流について協議を行う。

8月22日
～8月29日

大牟田市教育関係者訪中団(団長 藤山一郎 平原小学校校長はじめ17名)が大同市を友好訪問する。

12月23日

全国自治体病院協議会の協力により、中国遼寧省出身の高雅苓 医師が大牟田市を来訪され、大牟田市立病院で3力月の研修を受ける。

昭和61年（1986年）

2月17日
～3月3日

大同市ホテル管理研修団（団長 李志遠 大同賓館經理はじめ5名）が大牟田市を来訪され、オームタガーデンホテルで日本の近代的なホテル管理運営について研修を受ける。



7月6日

中国駐福岡総領事館 金吉松 総領事はじめ4名が大牟田市内の企業を視察する。

7月12日
～7月23日

大牟田市大同市友好都市締結5周年を記念し、大牟田・高田日中友好代表団（日中友好第五次）（団長 石川北 大牟田市助役はじめ32名）が大同市、北京市、上海市を訪問する。大同市との交流を深め、大同市をはじめとした中国との経済交流の可能性を探るための視察を行う。

9月1日
～9月10日

大同市政府総合代表団（団長 王輝 副市長はじめ12名）が大牟田市を来訪され、大牟田市大同市友好都市締結5周年と大牟田文化会館の開館を記念して、大牟田文化会館で大同市歌舞団による公演や書道展を行う。また、両市で経済交流会議を行う。



9月20日

中国陝西省秦兵馬俑展代表団（団長 孫武学 山西省政府弁公室副主任はじめ4名）、遼寧省朝陽市交物展代表団（団長 苏和 副市長はじめ3名）が大牟田市を来訪される。

9月27日

荒尾市を訪問した山西省原平県農業研修考察団（団長 王登昌 原平県長はじめ5名）が大牟田市を来訪される。

昭和62年（1987年）

3月18日 中国国際旅行社総社日本部外連部 徐培燕氏が大牟田市を来訪される。

4月10日 大同鉱務局企業代表団（団長馬傑 局長はじめ7名）が友好企業である三井石炭鉱業（株）三池鉱業所を訪問のため、大牟田市を来訪される。



4月28日 中国駐福岡総領事館 郭轟 総領事はじめ4名が市内企業を視察のため、大牟田市を来訪される。



5月19日 大同市旅遊業務商談団（団長 徐本智 大同市副秘書長はじめ4名）が大牟田市を来訪される。

5月20日 山西省太原市出身の孫曉山 医師が大牟田市を来訪され、済生会大牟田病院で研修を受ける。

6月26日 中国石炭職業医学考察団（団長 張維昌 中国石炭工業部労働資材司司長はじめ4名）が大牟田市を来訪される。

7月9日 中国国際旅行社太原分社より2名が大牟田市を来訪される。

8月15日
～8月30日

大牟田市友好代表団（団長 塩塚公一 市長はじめ6名）が大同市や太原市など、中国の6都市を友好訪問する。大同市滞在中、経済、文化、医療、教育など今後の両市の友好交流について協議し、覚書を取り交わす。



8月28日
～8月29日

上海雑技団が大牟田文化会館における公演のため、大牟田市を来訪される。

10月6日
～10月17日

「漢方の故郷を訪ねて 大牟田・高田友好訪中団」（団長 松葉幸生 社会福祉法人萩尾福祉会理事長はじめ9名）が中国医学に心と身体の健康の原点を求めて大同市などを友好訪問する。

昭和63年（1988年）

3月5日
～3月18日

山西省武藤温室製作技術研修団（団長 仲済学 山西省科学技術委員会副主任はじめ5名）が大牟田市、荒尾市、高田町、大和町（現、柳川市）で研修を受けるため、大牟田市を来訪される。

5月10日
～5月19日

山西省物産展先遣団（団長 李懐良 大同市副秘書長はじめ6名）が大牟田市を来訪され、山西省物産展開催について大牟田市と合意する。また、市立平原小学校と市立延命中学校（現、宅峰中学校）を訪問され、友好交流を行う。



6月7日
～6月18日

大牟田市仏教会第2次訪中団（団長 藤津間蔵 大牟田市仏教会会長はじめ25名）が仏教の聖地である中国山西省五台山を巡礼し、大同市を表敬訪問する。

9月3日

大同市旅遊局日本語職業班訪日団（団長 楊希友 大同市旅遊局副局长はじめ17名）が大牟田市を来訪される。

9月10日
～9月20日

大牟田市山西省物産展協議団（団長 石川北 市助役はじめ7名）が山西省を訪問し、山西省物産展の展示内容について協議を行い、合意する。

10月19日
～10月28日

大同市友好代表団（団長 王振宇 副市长はじめ7名）が大牟田市を来訪され、市立平原小学校と大同市第十八小学校、市立延命中学校と大同市第三中学校との友好学校締結を行う。



10月31日

大同市IBG温室技術考察団（団長 陳先炳 大同市南郊区副区长はじめ4名）が大牟田市を来訪される。

11月19日

山西省洪洞県スッポン養殖考察団（団長 負学俛 山西省洪洞県スッポン研究所所長はじめ3名）が大牟田市を来訪される。

11月21日

中国国際貿易促進委員会山西省分会より、山西省物産展の開催は都合により中止したいと連絡を受ける。後日、中止について同意する。

平成元年（1989年）

- 4月15日 李鵬 中国首相がよかトピア博覧会視察のため来福される。大牟田市より塩塚市長、矢野議長、石川助役が歓迎会に出席する。
- 5月9日
～5月11日 中国深圳特区経済視察団（団長 葉華明 深圳市科学技術委員会主任はじめ4名）が市内企業を視察のため、大牟田市を来訪される。
- 6月14日
～6月15日 中国深圳市政府代表団（団長 孔浩州 深圳市外事弁公室副主任はじめ5名）が市内企業を視察のため、大牟田市を来訪される。
- 7月27日 福岡市で開催されたアジア太平洋子供会議に参加するため来日された大同市の小学校の生徒（胡燕 氏をはじめ5名）が、大牟田市を来訪され、市立平原小学校での交流会を行う。
- 
- 10月29日 仲済学 山西省農業科学院院長が大牟田市を来訪される。
- 11月11日
～11月21日 大牟田市友好代表団（団長 石川北 市助役はじめ6名）が大同市を友好訪問し、両市の友好関係を再確認するとともに、大牟田市大同市友好都市締結10周年記念事業など今後の友好交流事業について協議を行う。



平成2年（1990年）

2月1日
～3月31日

大同市医療研修団（団長 陳四郷 大同市衛生局副局長はじめ4名）が大牟田市を来訪され、労災病院を中心に市内、県内の病院および関係施設で研修を受ける。



8月29日
～9月7日

大同市政府友好代表団（団長 王志芳 副市長はじめ5名）が大牟田市を来訪され、大牟田市大同市友好都市締結10周年記念事業など両市友好交流事業について協議を行い、覚書を取り交わす。



11月26日
～12月5日

大牟田市卓球代表団（団長 西田茂 教育長はじめ5名）が、北京市で開催された日中友好都市卓球カーニバルに大同市とチームを組んで参加し、優秀賞を獲得する。その後、大同市を訪問し、友好親善試合を行う。



12月15日

楊希友 大同市旅遊局副局長はじめ2名が大牟田市を来訪される。

平成3年（1991年）

- 2月2日
～2月12日
大牟田市大同市友好都市締結10周年記念事業の事務打合せのため、大牟田市より職員2名が大同市を訪問する。
- 3月21日
～3月23日
山西省農業科学技術視察団（団長 仲済学 山西省農業科学院院長はじめ2名）が大牟田市を来訪される。
- 5月7日
中国駐福岡総領事館 呉治安 総領事はじめ4名が市内企業などの視察のため、大牟田市を来訪される。
- 8月14日
「大同市写真・工芸・美術展」展示品8.5トンが大同市より到着する。
- 8月17日
～8月29日
大牟田市友好代表団（団長 塩塚公一 市長はじめ7名）が大牟田市大同市友好都市締結10周年記念式典に出席のため大同市を訪問する。両市の友好都市交流についての協議を行う。
- 8月17日
～8月24日
大牟田市友好学校訪中団（団長 西田茂 教育長はじめ17名）が友好学校交流のため大同市を訪問し、大牟田市大同市友好都市締結10周年記念式典に出席する。



大同市政府前での大牟田市友好代表団



友好学校交流

- 10月12日
～10月21日
大同市政府総合代表団（団長 李有美 市長はじめ21名）を迎え、「大同市写真・工芸・美術展」、記念植樹、記念式典、大同市長記念講演、大同市歌舞団公演など大牟田市大同市友好都市締結10周年記念事業を開催する。



記念式典



記念講演



「大同市写真・工芸・美術展」開幕式



大同市歌舞団公演

平成4年（1992年）

- 1月11日
～1月25日
仲済学 山西省農業科学院院長が来日される。高田町で講演し、大牟田市、荒尾市などを友好訪問、視察する。
- 4月9日
～4月10日
江沢民 中国共産党総書記が来日される。福岡市での歓迎、帰国見送り行事に市長、議長、助役等が出席する。
- 4月11日
～4月20日
両市職員相互派遣交流事業の事前打合せのため、市関係者が大同市を訪問し、8月から実施することで合意する。
- 5月28日
大同市新栄区コークス輸出訪日団（団長 靳僑 大同市新栄区顧問）が大牟田市を来訪される。
- 7月21日
大牟田市制75周年式典開催の際、李有美 大同市長から祝電が届く。
- 8月24日
両市職員相互派遣交流事業の一環として、一年間、大戸誠興 大牟田市職員を大同市へ派遣する。
- 9月7日
両市職員相互派遣交流事業の一環として、一年間、孫貴 大同市職員を受け入れる。
- 9月25日
日中国交正常化20周年記念祝賀会開催（大牟田市＝実行委員）
- 10月19日
～10月28日
大同市政府友好代表团（団長 韓文 副市長はじめ6名）が大牟田市を来訪され、今後の両市の友好交流について協議を行い、交流協議書を取り交わす。
- 10月22日
大同市政府友好代表团、市内在住の中国研修生などを迎え、大牟田・高田日中友好促進会議結成15周年記念講演会を開催する。（講師 呉治安 在福岡中国総領事）
- 11月29日
～12月8日
大牟田市卓球代表团（団長 羽江真治郎 教育委員会次長はじめ5名）が、北京市で開催された日中友好都市卓球カーニバルで大同市とチームを組んで参加し、優秀賞を獲得する。その後、大同市を訪問し、友好親善試合を行う。



平成5年（1993年）

1月17日
～1月26日

大同市公害対策研修団（団長 武雲生 大同市環境保全局長はじめ5名）が大牟田市を来訪され、市内企業および行政の公害対策について実務研修を受ける。



2月26日



中国国際文化交流センター大同分会訪日団（団長 王護国 顧問はじめ3名）が大牟田市を来訪される。

4月19日

徐敦信 中国外務副大臣が中国駐日本国特命全権大使に就任されたため、市長名で祝電と花籠を贈る。

6月15日

仲済学 山西省科学技術協会書記が大牟田市を来訪される。

8月31日

両市職員相互派遣交流事業が無事に終了し、中国駐福岡総領事館領事を迎えて孫貴 大同市職員の帰国歓送迎会を開催する。



10月17日
～10月27日



大牟田市友好代表団（団長 塩塚公一 市長はじめ6名）が大同市の招請により中国を訪問し、中国全国人民代表大会へ表敬訪問するなど両市の友好都市交流についての協議を行う。

平成6年（1994年）

- 1月25日
中国駐福岡総領事館 翟羽伸 領事が大牟田市を来訪される。公害対策についての視察および企業訪問をする。
- 4月9日
～4月10日
朱鎔基 中国国務院副総理が来日される。福岡市での歓迎、帰国見送り行事に市長、議長、助役等が出席する。
- 6月30日
～7月9日
大同市スポーツ教育交流団（団長 紀友偉 大同市国際文化交流センター名誉理事長ほか）が大牟田市を来訪され、友好学校訪問、卓球教室や卓球親善交流試合、スポーツ大会視察、市民交流会交歓など広く市民と交流する。



卓球交流試合



スポーツ大会視察

- 7月21日
山西省経済科学技術文化交流団（団長 仲済学 山西省科学技術協会書記はじめ18名）が大牟田市を来訪される。
- 8月4日
～8月10日
福岡県立三池高等学校生徒代表はじめ4名が大牟田市長親書を携えて大同市を訪問し、大同市の高校生と交流を行う。
- 9月12日
中国駐福岡総領事館 呉従勇 総領事が着任の挨拶のため、大牟田市を来訪される。
- 10月18日
～10月27日
大同市政府友好代表団（団長 程歩雲 市長はじめ7名）が大牟田市を来訪され、市内福祉施設の視察と交流を行う。また、「アジア青年市長会」にも出席され、国際家族をテーマとした交流会で幅広く意欲的に市民との交流を行う。



平成7年（1995年）

4月18日



大同市友好外連訪日団（李方明 大同市旅遊局長、武孝 大同中国国際旅行社社長）が大牟田市を来訪される。

4月18日
～4月20日

三井石炭鉱業(株)三池鉱業所と中国大同磁務局の友好企業交流10周年を記念して、大同磁務局歌舞団による公演および書道展を開催する。



5月26日



山西省肉豚野菜科学技術交流研修団（団長 仲済学 山西省科学技術協会書記）が大牟田市を来訪される。

6月6日

外務省賓客として李鉄映 中国國務委員が来日され、福岡市での歓迎行事に市助役、議長が出席する。

11月30日

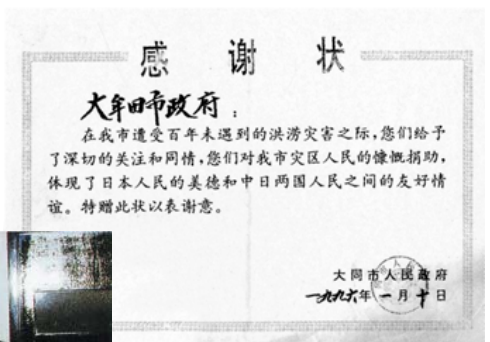
張興志 大同市政府外事弁公室主任が東京で開催された自治体国際交流セミナー出席後、大牟田市を来訪される。大牟田市大同市友好都市締結15周年記念事業に関する協議を行う。また、大同市の集中豪雨災害に対して大牟田市より見舞金を寄贈する。



自治体国際交流セミナーでの
大牟田・大同両市出席者



大同市の集中豪雨災害に対して
大牟田市より見舞金を寄贈する



平成8年（1996年）

2月5日

大同市の集中豪雨災害にあたり大牟田・高田日中友好促進会議が中心となり行った支援募金を大同市政府に届けるため、大牟田市経済部長ほか一行が訪中する。両市友好都市締結15周年記念事業に関する協議を行う。



6月8日

大牟田文化会館で大牟田奏友会訪中記念公演を開催する。

8月28日
～9月4日

大牟田市大同市友好都市締結15周年を記念して、日中友好第六次大牟田・高田経済文化交流訪中団（団長 栗原孝 大牟田市長はじめ98名）が大同市を訪問する。記念式典への出席のほか、市民楽団大牟田奏友会の記念演奏会を開催する。



9月11日

山西省野菜林業花卉科学技術交流視察団（団長 仲済学 山西省科学技術協会書記はじめ12名）が大牟田市を来訪される。



10月30日
～11月3日

大同市政府友好代表団（団長 姚春富 大同市副市長はじめ6名）を迎え、大牟田市大同市友好都市締結15周年記念事業「中国大同市物産展」や記念式典、記念祝賀会歓迎レセプションなどを開催する。



平成9年（1997年）

3月12日

仲済学 山西省科学技術協会書記の要請を受け、温室栽培用梨苗木30本を大同市へ輸送する。

4月11日
～4月26日



両市動物相互交換事業の最終協議のため、大牟田市の石川助役、藤田動物園長一行が大同市を訪問し、年内に交換を開始することで合意する。

7月1日

香港に対する中国の主権行使回復祝賀会（中国駐福岡総領事館で開催）に大牟田市の助役、議長、国際親善議員連名役員一行が出席する。

7月23日

大牟田市制80周年式典開催にあたり、杜玉林 大同市長から祝電が届く。

8月25日
～9月2日

日中友好都市ジュニア卓球大会に大同市とチームを組んで参加するため、大牟田市卓球代表団（団長 荒木和久 教育長はじめ6名）が北京市を訪問する。大会終了後、大同市を訪問し、友好親善試合および高校留学生選抜試合を行う。



10月6日

中国駐福岡総領事館 陸琪 総領事が大牟田市を来訪し、歓迎会に出席、市内企業などを視察する。

11月22日
～11月26日

大同市動物相互交流研修団一行4名を受け入れ、動物飼育の研修を行う。

12月18日

大同市より贈られたワシントン条約付属Iにランクされる希少動物レッサーパンダ2頭（雄1、雌1）が大牟田市動物園に到着する。来日中の山西省野菜林業科学技術交流商談団（団長 仲済学 山西省科学技術協会書記はじめ7名）が、レッサーパンダ対面式に出席する。



平成10年（1998年）

1月15日 大同市より贈られたレッサーパンダの命名式を大牟田市動物園で開催する。市民からの愛称募集の結果、大同市との友好のシンボルとして、雄をトントン（同同）、雌をユウユウ（友友）と命名する。

4月17日 大同市第二中学校から私立誠修高校に留学する周雁氏が来日し、大牟田市を表敬訪問される。

9月9日 大同市からの留学生である周雁氏に対して、大牟田・高田日中友好促進会議から学習支援金が贈られる。



9月25日 大同市第三中学校との友好学校締結10周年を記念して、市立延命中学校で記念体育祭を開催する。

9月29日
～10月8日 大同市動物交換受取団一行が来訪され、大牟田市から大同市に贈るワシントン条約付属IIにランクされる希少動物リスザル6頭、カンガルー4頭を引き渡す。動物検疫を経て大同市動物園で一般公開される。



10月22日 大同市第十八小学校との友好学校締結10周年を記念して、市立平原小学校で記念式典を開催する。



12月3日
～12月12日 山西省野菜科学技術協力視察団（団長 仲济学 山西省科学技術協会書記はじめ7名）が大牟田市を来訪される。

平成11年（1999年）

1月19日

両市動物交換交流事業を機に大牟田・高田日中友好促進会議より「緑の募金事業」として、緑化資金を関係先に贈る。中国の野生動物保護のため、山西省自然保護区での999本の「中日友誼林」が完成する。



4月16日



大同市体育学校から私立誠修高校に留学する李亜嬌氏、曹麗坤氏が来日し、大牟田市を表敬訪問される。

4月19日

大同市文化教育友好交流団（団長 馬静華 大同市城区教育局長はじめ5名）が友好学校である市立平原小学校、市立延命中学校との交流のため、大牟田市を来訪される。

5月17日
～5月18日

大同市政府友好代表团（団長 靳善忠 市長はじめ6名）が大牟田市を来訪される。今後の友好交流事業についての協議や施設視察を行う。



9月29日

大同市からの留学生に対して、大牟田・高田日中友好促進会議から学習支援金が贈られる。

10月1日

中華人民共和国建国50周年を祝して栗原市長から大同市長への祝電に対して、靳善忠大同市長のお礼状および大同新聞の掲載記事を受け取る。

大同日報

日本大牟田市市長栗原孝致电靳善忠市長
热烈祝贺新中国成立50周年

中华人民共和国山西省大同市人民政府市长靳善忠先生：
在中华人民共和国建国50周年之际，我谨代表日本福岡県大牟田市市民，向大同市人民政府以及全市市民表示衷心的祝贺，同时希望中日友好交流、动物交换等领域进行了非常有益的友好交流，并且通过今年5月以靳善忠市长先生为团长的大同市人民政府友好代表团诸位先生对大牟田市的友好访问，增进了两市之间的友好关系，加深了相互了解，这时两市友好关系迈向21世纪奠定了坚实的基础，我感到非常高兴。
今年也迎来了大牟田市与大同市缔结友好城市18周年，在此，我代表大牟田市市民向大同市人民政府以及全市市民表示诚挚的祝贺。在这18年中，我们两市在文化、艺术、教育、体育、农业、医疗、中心祝愿两市更加繁荣，大同市市民幸福，我们两市的友好交流更加发展。
日本福岡県大牟田市市長 栗原孝
1999年10月1日

10月9日
～12月12日

中華人民共和国建国50周年を祝して、三池カルタ記念館で「中国カルタ展」を開催する。

12月13日

李瑞環 中国政治協商会議主席の来日に伴い、福岡市で歓迎行事が開催される。市長および議長が出席する。

平成12年（2000年）

2月17日



中国駐福岡総領事館 王泰平 総領事が大牟田市を来訪され、歓迎会への出席や市内企業などを視察する。

2月20日

大牟田市卓球協会創立50周年卓球大会の開会式において、大同市からの留学生である李亜嬌 氏を功労者表彰する。

3月27日

中国山西省よりJICA国際協力事業団一般研修コースで研修員2名を受け入れ、大牟田市動物園で8月末までの「野生動物自然保護」研修を行う。



4月17日

両市職員相互派遣交流事業の一環として、真弓省吾 大牟田市職員を大同市へ6か月間派遣する。

4月26日

両市職員相互派遣交流事業の一環として、楊慶利 大同市職員を6か月間受け入れる。

8月5日
～8月12日

大牟田市友好代表团（团长 服部和典 市助役はじめ6名）が大同市の招請により訪中し、中日友好協会などへの表敬訪問や両市友好都市締結20周年記念事業の協議、大同市国際雲岡観光祭行事に出席する。



大同市国際雲岡観光祭開幕式



中日友好協会へ表敬訪問

9月26日
～9月29日

北京市で開催された「2000年中国友好都市国際大会」で栗原孝 大牟田市長と孫輔智 大同市長の署名を含む、世界各国百組の友好都市市長が共同署名する「世紀地方自治体平和友好協力宣言文」が採択発表される。期間中、友好都市交流展示場で両市の友好交流を紹介する。

大牟田市長

栗原 孝

大同市長

孫輔智



12月5日
～12月12日

大牟田市大同市友好都市締結20周年記念事業に関する事前協議のため、張宏東 大同市旅遊局副局長はじめ2名が大牟田市を来訪される。

平成13年（2001年）

1月21日 第7回新春卓球大会（大牟田市卓球協会主催）において、全国高校総合体育大会や国体などで活躍された大同市の留学生 李亜嬌 氏と曹麗坤 氏を表彰する。

3月 大同市の世界遺産雲岡石窟保護のために「緑の募金」交流事業として「日中友好の森」を造林する。

3月16日 在福岡中国総領事館に着任した斉江 総領事が大牟田市を来訪される。

4月20日



大同市の留学生である周雁 氏が、優秀な成績で誠修高校を卒業し、帝京大学福岡短期大学へ入学される。また、郵政記念日に三池郵便局の一日郵便局長を務める。

7月28日
～8月3日

大同市政府総合代表団（団長 程家濂 副市長はじめ15名）を迎え、大牟田市大同市友好都市締結20周年記念式典や祝賀会を開催する。また、おおむた「大蛇山」まつりに参加され、「大蛇山」と中国民族芸能「龍灯舞」の競演による国際まつり文化交流を行う。



8月25日
～9月4日

大牟田市大同市友好都市締結20周年を記念して、日中友好第七次大牟田・高田訪中団（団長 服部和典 大牟田市助役はじめ38名）が大同市を訪問する。記念式典や記念植樹、歓迎レセプションに出席する。また、訪中団員である市立延命中学校と市立平原小学校、市教育委員会の代表は、友好学校を訪問する。



友好学校大同市第三中学校を訪問する
大牟田市立延命中学校の生徒代表



友好都市締結20周年記念植樹



大同市で友好都市締結20周年記念式典開催

平成14年（2002年）

1月15日 山西省野菜科学技術協力視察団（団長 仲済学 山西省科学技術協会書記はじめ7名）が大牟田市を来訪され、歓迎レセプションを開催する。

2月26日 大同市の留学生である曹麗坤 氏と李亜嬌 氏が誠修高校を卒業し、大牟田市長に報告する。

3月 大同市の世界遺産「雲岡石窟」を保護する「緑の募金」交流事業として、雲岡石窟緑化区で植樹造林する。中国名油松（赤松）と桧柏、日本名イブキ（イブキビャクシン）200本と中国名薔薇灌木（喬木）60本を植え、「日中友好の森」の一部が完成する。



世界遺産雲岡石窟緑化区で日中友好植林

8月2日～8月11日 大牟田市卓球代表団（団長 荒木和久 教育長はじめ5名）が大同市と共同チームを組み、日中国交正常化30周年記念日中友好交流都市中学生卓球交歓大会に参加する。試合終了後、大同市を訪問し、市立延命中学校の友好学校である大同市第三中学校で親善試合を行う。夏休み中にも関わらず熱烈的な歓迎を受ける。



日中友好都市中学生卓球交歓大会に両市の中学生代表出場

9月10日 日中自治体友好交流会議（富山市で開催）に出席するため、孫輔智 大同市長が来日される。服部和典 大牟田市助役との懇談や世界遺産雲岡石窟保護のための「緑の募金」交流事業「日中友好の森」事業費を寄贈する。また、今後の両市友好都市環境技術交流について意見交換を行う。



大同市長と大牟田市助役

11月20日 山西省野菜技術開発センター有機野菜栽培流通考察団（団長 仲済学 山西省野菜技術開発センター主任はじめ4名）が大牟田市を来訪される。大牟田・高田日中友好促進会議創立25周年記念講演会や歓迎レセプションを開催する。また、記念誌「大牟田・高田日中友好促進会議25周年のあゆみ」を発行する。



日中国交正常化30周年記念講演会開催

平成15年（2003年）

1月～3月

両市友好都市国際協力事業として、JICA国際協力事業団大同市医療研修員 劉曉峰 氏を受け入れ、「草の根技術協力事業」や『地域および炭鉱の救急医療』の研修コースを実施する。



大同市医療研修員来訪研修

3月

大同市の世界遺産「雲岡石窟」を保護する「緑の募金」交流事業として、前年に引き続き雲岡石窟緑化区で植樹造林する。中国名油松（赤松）と桧柏、日本名イブキ（イブキビャクシン）、中国名雲杉（蝦夷松）、中国名側柏（コテノガシワ）いずれも5年以上の苗木約300本を植え、「日中友好の森」が拡大する。



世界遺産雲岡石窟緑化区で日中友好植林

10月27日
～11月5日

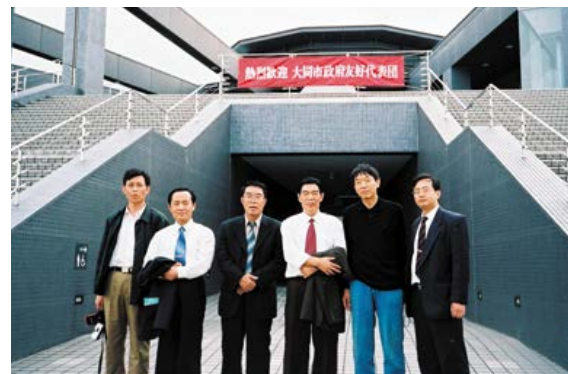
大同市政府友好代表団（閻文照 副市长はじめ6名）が大牟田市を来訪し、大牟田市、荒尾市、高田町、在福岡中国総領事館を表敬訪問される。大牟田工コタウンや市内企業などを視察する。また、今後の環境技術をはじめとした交流事業について協議し、交流協議書を取り交わす。



大同市政府友好代表団来訪



環境技術交流はじめ友好交流協議書を取り交わす両市代表



大牟田市石炭産業科学館を視察する大同市政府友好代表団

平成16年（2004年）

3月

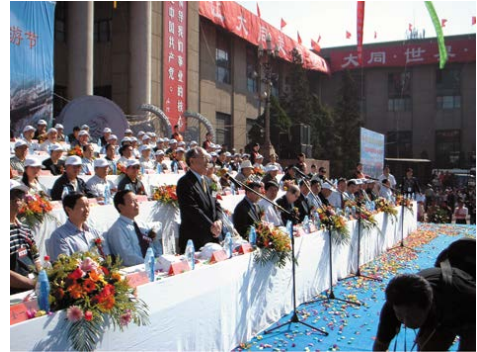
緑の募金国際緑化公募事業として、大同市の世界遺産「雲岡石窟」の緑化区「日中友好の森」において、日中友好のシンボルとして両市共同で日本の「八重桜」を試験的に植え、立派に開花する。

8月16日
～8月24日

大牟田市友好代表团（団長 古賀道雄 市長はじめ5名）が大同市からの招請を受け、第五回中国大同雲岡・恒山観光祭開幕式など祝賀行事に出席する。また、大同炭鉱坑内、污水处理場や文化財施設の視察、日中友好の森緑化活動に参加する。



大同炭坑を視察する大牟田市友好代表团



第五回中国大同雲岡・恒山観光祭開幕式
であいさつする大牟田市長



友好都市交流協議書を取り交わす両市市長



大同市政府を表敬訪問する
大牟田市友好代表团

7月～8月

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用して、大同市へ環境部職員2名を派遣する。工場や污水处理場、ゴミ埋立現場などでの調査、環境技術交流講演会（行政や企業の環境保護担当者約600名の出席）を開催する。また、大同市に環境測定資機材一式を寄贈する。



大同市で大牟田市の環境技術専門家が技術指導

9月～12月

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA国際協力機構大同市環境技術研修員2名を受け入れ、JICA「草の根技術協力事業」を活用して、『大同市公害対策リーダー育成・技術指導計画』の研修コースを実施する。



大同市環境技術研修員来訪研修

平成17年（2005年）

7月～8月

両市友好都市環境技術交流として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、大同市へ環境部職員2名を派遣する。各工場現場での排煙脱硫装置や排水処理、石炭ボイラーの調査を行うほか、大気汚染・水質汚濁に関する環境保全対策協議や環境技術交流講演会（約150名の環境保護担当者出席）を開催する。また、大同市に環境測定機器一式を寄贈する。



大同市で大牟田市の環境技術専門家が技術指導



大同市で環境技術交流講演会開催



大同市で大牟田市の環境技術専門家が技術指導

10月～11月



大同市環境技術研修員来訪研修

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA国際協力機構大同市環境研修員2名を受け入れる。行政、企業、国と県の環境研究機関において環境保護全般にわたる研修指導を行い、JICA「草の根技術協力事業」を活用して、『大牟田市環境保全リーダー育成・技術指導計画』研修コースを実施する。



事業所にて大同市環境技術研修員現場研修



大同市環境技術研修員来訪研修

平成18年（2006年）

5月、8月

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、2回にわたり都市整備部職員と有明工業高等専門学校准教授を専門家として大同市へ派遣する。日中友好の森植林、緑化と桜の植栽技術指導、市民啓発講演会開催および植林のための土壌改良の共同研究を実施する。



大同市で大牟田市の
緑化技術専門家講演会開催



大同市でさくらの育成技術を指導する
大牟田市の都市緑化技術専門家

7月、平成19年1月

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、2回にわたり環境部職員計4名を環境保全の専門家として大同市へ派遣する。各工場現場等で大気汚染・水質汚濁に関する環境保全技術指導や大同市環境保護局職員および市民などを対象に環境技術交流講演会を開催する。また、大同市に環境測定機器一式を寄贈する。



大同市に環境監測機器を寄贈する
大牟田市の環境技術専門家



大同市で水質監測技術指導する
大牟田市の環境技術専門家

10月～11月

両市友好都市環境技術交流事業として、大同市の環境保護研修員2名を受け入れる。行政、企業、国と県の環境研究機関等で環境保護全般にわたって計40日間の研修指導を行い、JICA「草の根技術協力事業」を活用して、『大同市環境保全リーダー育成・技術指導計画』研修コースを実施する。



事業所にて大同市環境技術研修員
現場研修



研修課程修了証書を受取る
大同市環境技術研修員

10月23日
～10月30日

大同市政府代表团（团长 張富文 副市长はじめ6名）が大牟田市を来訪され、大牟田市、荒尾市、高田町、在福岡中国総領事館を表敬訪問される。両市友好都市締結25周年記念式典や祝賀会への参加、大牟田市大同市友好都市締結25周年記念事業「大同市写真展」と「大同石炭展」の開幕式に出席する。また、大同市に日中友好の森の植林苗木、機材等を寄贈する。



大牟田市で友好都市締結25周年記念
大同石炭展開催



友好都市締結25周年記念
大同市政府友好代表团歓迎レセプション開催

平成19年（2007年）

3月

大牟田・大同両市友好都市環境技術交流が、地域づくり総務大臣表彰を受賞する。



平成18年度地域づくり総務大臣表彰状

6月、8月



大同市で大牟田市の
緑化技術専門家講演会開催

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、2回にわたり都市整備部の職員、福岡県樹芸連合会会員、有明工業高等専門学校の准教授ほかを専門家として大同市へ派遣する。日中友好の森植林、緑化と桜の植栽技術指導、市民啓発講演会開催および植林のための土壌改良の共同研究を実施する。

7月

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、環境部職員2名を環境保全の専門家として大同市へ派遣する。各工場現場等で大気汚染・水質汚濁の環境保全技術指導や、大同市環境保護局職員・市民・学生を対象に環境技術交流講演会を開催する。また、大同市に環境測定機器一式を寄贈する。



大同市に環境測定機器を寄贈する
大牟田市の環境技術専門家



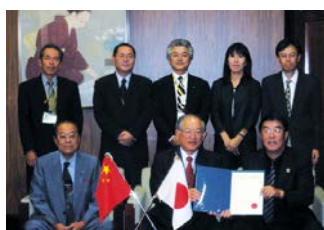
友好学校を訪問する
大牟田市の環境技術専門家

10月～11月

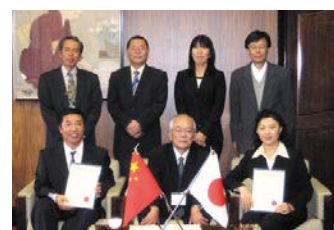
両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、大同市の環境保護研修員3名を受け入れる。行政、企業、国や県の環境研究機関等で環境保護全般にわたり計35日間の研修を実施する。滞在中、日中国交正常化35周年、大牟田市日中友好促進会議創立30周年を記念して、大同市環境保護研修員の歓迎レセプションを開催する。



大同市環境技術研修員来訪研修



研修課程修了証書を受け取る大同市環境技術研修員



平成20年（2008年）

5月

両市都市緑化技術交流として、李勇 大同市園林管理局副局長はじめ6名が大牟田市を来訪され、大牟田市諏訪公園、動物園はじめ福岡県緑化センター、久留米市の緑化施設を視察訪問する。



6月、8月

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力専門家派遣事業」を活用し、2回にわたり都市整備部の職員を大同市へ派遣する。日中友好の森の生育技術、桜の生育技術、エコロジー緑化植栽などの技術指導とともに、エコロジー緑化箇所の選定と検証を行う。

7月28日
～8月3日

日中平和友好条約締結30周年、市立平原小学校と大同市第十八小学校、市立延命中学校と大同市第三中学校との友好学校締結20周年を記念して、日中友好第八次大牟田・大同友好都市交流市民訪中団（団長 古賀道雄 市長はじめ29名）が大同市を訪問する。日中友好の森での緑化記念活動への参加や、第三中学校及び環境局を訪問し、大歓迎を受ける。



9月～10月

両市友好都市環境技術交流事業として、大同市の環境保護研修員2名を受け入れ、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、『大同市資源循環型社会構築モデル事業』として行政、企業、国と県の環境研究機関等で環境保護全般にわたり計40日間の研修コースを実施する。



11月

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、環境部職員2名を環境保全の専門家として大同市へ派遣する。工場、施設、環境監測現場等での調査、学校での環境教育や環境技術交流講演会を開催する。また、大同市に環境測定機器を寄贈する。



10月～11月

中国山西省太原市、大同市でCLAIR主催の第七回日中地域間交流推進セミナーが開催され、大牟田市から友好都市交流担当者が出席する。本会議出席のほか大同市日中友好の森も視察、両市の緑化技術交流を検証する。



平成21年（2009年）

5月

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、大同市園林管理局の都市緑化研修員2名を受け入れる。エコロジー緑化技術の習得をはじめ日本の都市緑化全般にわたって研修指導を実施する。



育苗に関する緑化研修

8月、11月

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、2回にわたり都市整備部等の専門家を大同市へ派遣する。日中友好の森の生育技術、桜・蒙古ナラ移植などの指導や、エコロジー緑化の試験設計協議と視察を行う。また、研修生発表会、エコロジー緑化講演会、これまでの交流事業の総括や新規事業への協議、日中友好の森の桜・蒙古ナラの生育視察を行う。

8月～10月



市立明治小学校での環境教育授業研修

両市友好都市環境技術交流事業として、大同市の環境保護研修員4名を受け入れる。JICA「草の根技術協力事業」を活用し、『大同市資源循環型社会構築モデル事業』として、行政、企業、国と県の環境研究機関等で環境保護全般にわたる計40日間の研修コースを実施する。

10月～11月

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、環境部職員2名を環境保全の専門家として大同市へ派遣する。工場、施設、環境監測現場等での調査や学校での環境教育や環境技術交流の講演会を開催する。また、大同市に環境測定機器を寄贈する。



大同市にて環境技術専門家講演会開催



12月24日

仲済学 大牟田市日中友好促進会議名譽理事が大牟田市を来訪され、大牟田市日中友好促進会議主催による歓迎会を開催する。

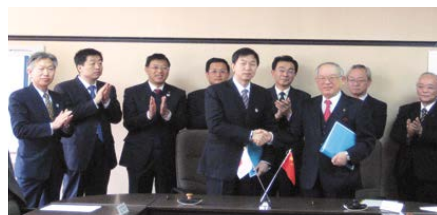


日中友好歓迎レセプション

平成22年（2010年）

1月13日
～1月18日

大同市政府好代表団（団長 耿彦波 市長はじめ6名）が来訪され、三大プロジェクトの視察、歓迎レセプションの開催、今後の友好都市交流に関する交流事業について協議を行い、交流協議書を取り交わす。



友好交流協議書を取り交わす大牟田・大同両市長

4月、9月



大同市での緑化専門家技術指導

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、2回にわたり都市整備部等の職員4名を大同市へ派遣する。日中友好の森の生育技術、桜・蒙古ナラ移植の指導やエコロジー緑化見本園の整備をはじめ、アルカリ土壌改良に関する講演等を行う。また、大牟田市大同市友好都市締結30周年記念事業に関する協議を行う。

6月～7月

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、大同市園林管理局の都市緑化研修員2名を受け入れる。エコロジー緑化技術の習得や日本の都市緑化全般にわたる研修指導を実施する。



農園での緑化技術研修員現場研修

9月



第十八小学校での環境教育授業

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、環境部職員と市立明治小学校教師の2名を専門家として大同市へ派遣する。工場、施設、環境監視現場等の調査や学校での環境教育や環境技術交流講演会を開催する。また、大同市に環境測定機器を寄贈する。

10月～11月

両市友好都市環境技術交流事業として、大同市の環境保護研修員4名を受け入れる。JICA「草の根技術協力事業」を活用し、「大同市資源循環型社会構築モデル事業」として、行政、企業、国と県の環境研究機関等で環境保護全般にわたる計40日間の研修コースを実施する。



大同市環境技術研修員現場研修



幼稚園での環境学習

11月26日

JICA草の根技術協力事業の実施に貢献したとして、平成22年度JICA九州所長感謝状を贈呈される。



JICA九州所長感謝状贈呈式

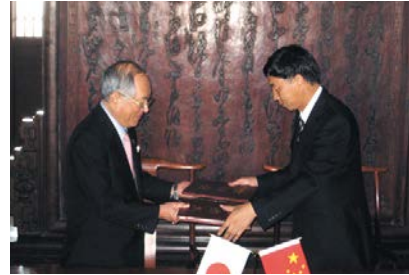
平成23年（2011年）

7月31日
～8月6日

大牟田市大同市友好都市締結30周年を記念して、日中友好第九次大牟田・大同友好都市交流市民訪中団（団長 古賀道雄 市長はじめ36名）が大同市、北京市、上海市、蘇州市を友好訪問する。大同市への表敬訪問をはじめ30周年記念植樹や祝賀会、大同市の各界各層代表による訪中団歓迎レセプションなどの記念行事に参列する。また、環境保護技術交流を進める大同市環境局や環境施設などを訪問し、大同市民の大歓迎を受ける。



友好都市締結30周年記念碑を除幕する
大牟田・大同両市市長



友好交流協議書を取り交わす
大牟田・大同両市市長



友好都市締結30周年記念公演鑑賞



世界遺産雲岡石窟での第九次訪中団

7月、9月

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、2回にわたり都市整備部等の専門家を大同市へ派遣する。日中友好の森の生育技術、桜・蒙古ナラ移植、エコロジー緑化試験園技術などの指導やアルカリ土壌改良活動を実施する。

6月、9月

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、2回にわたり都市整備部職員、環境部職員、市立明治小学校教師4名を専門家として大同市へ派遣する。資源循環型施設、事業所、緑化地等での技術交流、学校での環境教育や環境技術交流講演会を開催する。また、大同市に環境測定機器と小型耕耘機を寄贈する。



大同市第十八小学校で環境教育授業



大同市園林研究所にて専門家技術指導

10月～12月

両市友好都市環境技術交流事業として、大同市の環境保護、環境教育の研修員計6名を受け入れる。JICA「草の根技術協力事業」を活用し、「大同市資源循環型環境教育」として、行政、学校、企業、施設、国や県の環境研究機関等で環境改善全般にわたる計54日間の研修コースを実施する。



研修課程修了証書を受け取る
大同市環境教育研修員

平成24年（2012年）

5月8、10日
～5月18日

両市友好都市緑化技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、都市整備部職員等の計3名を大同市へ派遣する。緑化啓発事業「緑の教室」の紹介や脱硫石膏によるアルカリ土壌改良試験植栽を行う。



大同市で「緑の教室」の実施



大同市でのさくらの管理技術指導

6月17日
～7月4日

両市友好都市環境教育交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、大同市城区教育局副局長、第十八小学校副校長の計2名を受け入れる。環境保護管理、資源循環型環境教育、子どもの環境保護意識の向上の教育手法について研修を行う。

7月8日
～7月19日

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、大同市園林管理局技術職員、天鎮県林業局技術職員の計2名の技術職員を受け入れる。緑化木の栽培技術や管理技術、エコロジー緑化手法を導入した都市公園等の視察などの研修を行う。

9月12日
～9月26日

両市友好都市緑化技術、環境技術・教育交流事業として、CLAIR「自治体国際協力専門家派遣事業」とJICA「草の根技術協力事業」を活用し、都市整備部職員1名、環境部職員2名と市立明治小学校校長を大同市へ派遣する。



大同市でのさくらの管理指導



大同市の環境施設の視察

10月14日
～11月2日

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、大同市環境監測センター技術職員、外事弁公室儀典科長の計2名を受け入れる。市立明治小学校での環境学習授業の視察、環境部や企業局の処理施設視察、更には福岡県、大阪市、京都市、民間企業の協力を得て、環境技術と環境教育手法、工場排水の処理技術や廃棄物による資源循環型社会の構築についての研修を行う。

11月11日
～11月30日

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、大同市環境監測センター技術職員、環境監察隊技術職員の計2名を受け入れる。市立平原小学校や環境部・企業局の処理施設、埼玉県や民間企業の協力を得て、環境技術や資源循環型社会の構築についての研修を行う。

平成25年（2013年）

5月9日
～5月17日

両市友好都市緑化技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、都市整備部職員2名を大同市へ派遣する。資源循環型環境教育事業として、本市の緑化啓発事業「緑の教室」の実施、サクラや蒙古ナラの植栽状況視察並びに管理技術指導を行う。



大同市で「緑の教室」の実施



大同市でのさくらの管理技術指導

6月30日
～7月13日

両市友好都市緑化技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、大同市園林管理局技術職員2名を受け入れる。市立吉野小学校での「緑の教室」体験、久留米市や甘木市でのサクラ栽培や接木技術についての実務研修を行う。

8月28日
～9月7日

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、環境部職員2名を大同市へ派遣する。現地の環境施設の視察や環境技術に関する講演会を行う。



大同市の環境施設の視察



大同市第十八小学校での環境学習授業

11月10日
～11月29日

両市友好都市環境技術交流事業として、JICA「草の根技術協力事業」を活用し、大同市環境保護局技術職員2名、環境監測センター技術職員2名の計4名を受け入れる。市立平原小学校や環境部・企業局の処理施設、東京都や埼玉県、民間企業の協力を得て環境技術や資源循環型社会の構築についての研修を行う。

平成26年（2014年）

6月18日
～7月5日

両市友好都市環境技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、大同市環境保護局技術職員2名、環境監測ステーション技術職員2名の計4名を受け入れる。市立平原小学校や市内環境関連施設、また埼玉県との協力を得て環境関連施設での視察を行うなど、環境保全技術の伝承や資源循環型社会構築の研修を行う。

11月12日
～11月28日

両市友好都市環境技術・教育交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、大同市第十八小学校教師1名、外事弁公室職員1名の計2名を受け入れる。市立駛馬北小学校（現、駛馬小学校）での「みどりの教室」体験研修をはじめ、市立平原小学校、市立吉野小学校、市立明治小学校、市立延命中学校での環境教育研修を行う。また、市内環境関連施設や埼玉県との協力を得て環境関連施設での視察を行うなど、環境保全技術の伝承や資源循環型社会構築の研修を行う。

平成27年（2015年）

6月27日
～7月4日

両市友好都市緑化技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、都市整備部職員2名を大同市へ派遣する。エコロジー緑化技術指導として、蒙古ナラなどの植栽状況視察やサクラの育成技術指導を行う。



大同市でのさくらの育成技術指導

10月4日
～10月9日

両市友好都市環境教育・技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、大同市園林管理局長、大同市環境保護局技術職員2名、大同市第十八小学校教師1名、大同市人民政府秘書長、大同市政府外事弁公室副主任の計6名を受け入れる。市立平原小学校での環境教育研修を行う。また、市内環境関連施設や埼玉県との協力を得て環境関連施設での視察を行うなど、大気汚染防止や資源循環型社会構築の研修を行う。

平成28年（2016年）

7月3日
～7月8日

両市友好都市環境教育交流事業として、CLAIR「自治体国際協力専門家派遣事業」を活用し、市立羽山台小学校校長を大同市へ派遣する。第十八小学校において環境学習指導を行う。



大同市第十八小学校での環境学習指導

10月14日
～10月23日

大牟田市大同市友好都市締結35周年を記念して、大同市との友好交流の歴史を伝える写真展「美しい大同」を開催する。開幕式には、中国駐福岡総領事館より張瑤華 領事、また大同市政府外事弁公室より楊慶利 副主任が参列される。



大牟田市石炭産業科学館において友好都市
締結35周年記念写真展（開幕式）



展示会場

平成29年（2017年）

6月11日
～6月18日

両市友好都市環境技術・教育交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、企業局職員、市立みなと小学校教諭の計2名を大同市へ派遣する。下水道処理施設の視察・技術指導を行うほか、環境教育に関する講演会を行う。



大同市の下水道処理施設の視察



大同市第十八小学校での環境学習指導

7月、11月

両市友好都市環境技術・教育交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、2回にわたり大同市第十八小学校副校長2名、環境保護局副局長をはじめ技術職員3名の計5名を受け入れる。市立明治小学校や市立平原小学校、企業局処理施設、また埼玉県や民間企業の協力を得て工場等での研修を行う。



南部浄化センターでの環境技術研修



市立明治小学校での環境教育研修

11月15日
～11月20日

大牟田市制100周年の祝福のため、大同市政府代表団（団長 劉振国 常務副市长はじめ6名）が大牟田市を来訪され、100周年記念式典に参列される。また、友好交流協議書の取り交わしを行う。



式典で祝辞される大同市常務副市长



友好交流協議書を取り交わす
大牟田市市長と大同市常務副市长

平成30年（2018年）

8月19日
～8月25日

大牟田市制100周年の祝福のため、大同市政府代表団が本市表敬されたことを受け、日中友好第十次大牟田・大同友好都市交流市民訪中団（団長 中尾昌弘 市長をはじめ19名）が大同市・北京市・上海市の中国各都市を友好訪問する。大同市長への表敬訪問や友好交流協議書の取り交わし、歓迎レセプションなどの行事に参列する。また、環境保護技術交流を進める大同市環境保護局や関連施設などを訪問し歓迎を受ける。



友好交流協議書を取り交わす
大牟田・大同両市市長



復元された大同城壁を視察する
第十次訪中団

10月29日
～11月5日

両市友好都市環境教育交流事業として、CLAIR「自治体国際協力専門家派遣事業」を活用し、市立明治小学校校長を大同市へ派遣する。第十八小学校において環境教育に関する講演会を行う。



大同市第十八小学校で歓迎を受ける
大牟田市の環境教育専門家



大同市第十八小学校での環境学習指導

令和元年（2019年）

8月24日
～8月29日

両市友好都市環境技術交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、企業局職員1名を大同市へ派遣する。下水道処理施設の視察・技術助言を行う他、汚水処理技術に関する講演を行う。



大同市で「大牟田市の下水処理」の講演



大同市御東新区下水道処理場の視察

9月、11月

両市友好都市環境技術・教育交流事業として、CLAIR「自治体国際協力促進事業（モデル事業）」を活用し、9月に大同市第十八小学校より副校長と教務主任の計2名、11月に生態環境局より副局長と副科長の計2名と通訳として外事弁公室副主任を受け入れる。市立明治小学校や市立平原小学校、企業局処理施設、また福岡県や埼玉県の協力を得て研修を行う。



市立平原小学校での環境教育研修



南部浄化センターでの環境技術研修

令和2年（2020年）

2月26日

大同市において新型コロナウイルス感染者が発生したことを受け、大同市第十八小学校に対して市立平原小学校より激励の写真や色紙を送る。



大牟田市立平原小学校

市立平原小学校より第十八小学校に送られた激励の写真と色紙



4月23日

日本での新型コロナウイルス感染症拡大を受け、大同市より医療用マスク5,000枚が寄贈される。友好学校である市立宅峰中学校と市立平原小学校よりお礼文を送る。



大同市より寄贈された医療用マスク

大牟田市立宅峰中学校

大同市のみならず、
私共は、大牟田市立宅峰中学校生徒会会長（三年生）と
八・一八〇年、大牟田市立宅峰中学校と大同市が友好都市と
なり、今年より大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰中学校と
友好都市となり、大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰中学校
と大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰
中学校と大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰中学校と大同市立
宅峰中学校と大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰中学校と大同
市立宅峰中学校と大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰中学校と
大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰中学校と大同市立宅峰中
学

大牟田市立平原小学校

大同十八小学校
太谢谢你了 我会努力



大牟田市立平原小学校

令和3年（2021年）

11月12日
～11月21日

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行で人的な交流が難しい中、両市の友好都市締結40周年を記念する事業を実施する。両市が連携し、友好交流の歴史を伝える写真や友好学校間の交換作品などの展示会等を実施する。



友好都市締結40周年記念事業

(左：大牟田市石炭産業科学館にて、記念展を実施、右：中国山西省ホームページにて、交流の歴史を伝える)



友好交流回顧

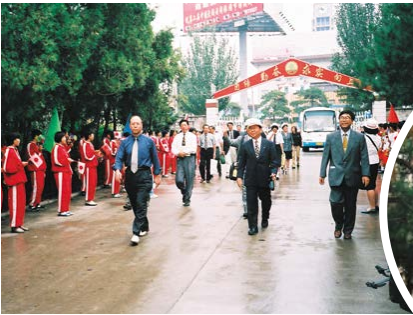
友好交流



大同市政府表敬訪問



大同市第十八小学校訪問



大同市第三中学校訪問



友好都市締結15周年記念植樹前の第七次訪中団



友好都市締結15周年記念植樹



大同市第三中学校訪問



市立平原小学校へ来訪



「炭坑節」を披露する第六次訪中団



復元された大同城壁を視察するの第十次訪中団



歓迎レセプション



大同市第十八小学校での小学生交流



市政100周年記念式典出席された大同市政府代表团

友好交流回顧

文化交流



大牟田文化会館での大同歌舞団公演



大同市での大牟田奏友会訪問記念公演



大同市写真・工芸・美術展



大同市雁北劇場での大牟田奏友会公演



大同市での大牟田奏友会訪問記念公演



大牟田市で開催された
友好都市締結40周年記念展

教育交流



友好使節を迎える市立延命中学校生徒



友好使節を迎える
市立平原小学校生徒



大同市第十八小学校訪問

友好交流回顧

スポーツ交流



卓球親善試合



高校生卓球交歓大会



高校生卓球交歓大会



中学生卓球交歓大会



中学生卓球交歓大会

医療交流



大同市医療研修団の受け入れ



大同市職業病医療研修団の受け入れ

農業交流



農業技術研修



園芸交流

友好交流回顧

職員相互派遣交流



大牟田市職員 大戸 誠興



大同市職員 孫 貴



大牟田市職員 真弓 省吾



大同市職員 楊 慶利

まつり文化交流



おおむた「大蛇山」と大同「龍灯舞」共演



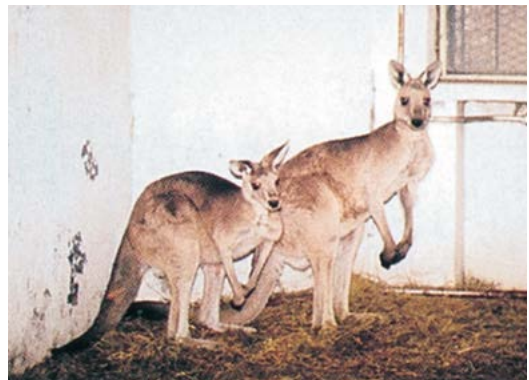
おおむた「大蛇山」まつりに大同市代表团参加

友好交流回顧

動物相互交換交流



大牟田市動物園に受け入れたレッサーパンダ



大同市動物園で受け入れたリスザル（左）とカンガルー（右）

経済交流



両市の経済技術交流を通じて大同市に導入した省エネ野菜温室



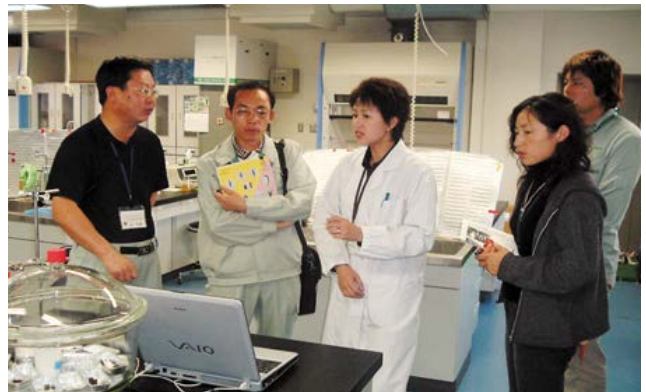
大牟田市で開催された大同市物産展

国際協力回顧

環境技術



H17 大同市にて大牟田市の環境技術専門家が技術指導



H17 有明工業高等専門学校にて研修を受ける大同市環境技術研修員



H17 大同市にて大牟田市の環境技術専門家が技術指導



H18 大同市環境技術研修員の現場研修



H18 大同市環境技術研修員の現場研修



H18 事業所で大同市環境技術研修員の現場研修



H19 大同市環境技術研修員の現場研修



H20 大同市第三中学校を訪問する
大牟田市の環境技術専門家

国際協力回顧

環境技術



H21 大同市環境技術研修員の現場研修



H21 大同市環境技術研修員の現場研修



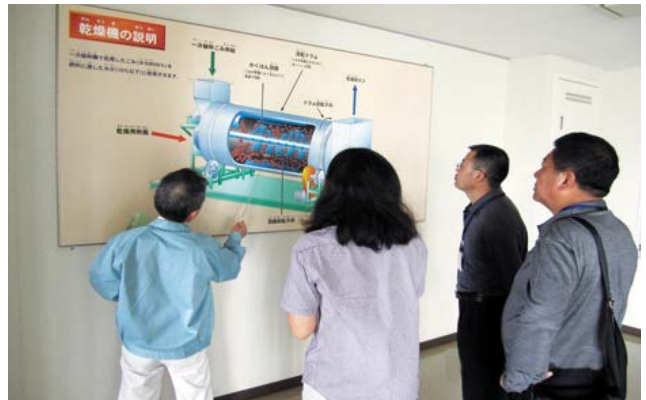
H21 市立明治小学校での環境教育授業研修



H22 大同市にて大牟田市の環境教育専門家が環境教育授業



H22 大同市にて大牟田市の環境技術専門家が技術指導



H22 事業所で環境技術研修員の現場研修



H22 大同市研修員の研修成果発表会



H22 幼稚園での大同市研修員の環境学習

国際協力回顧

環境技術



H24 大同市にて大牟田市の環境技術専門家が技術指導



H30 大同市にて大牟田市の環境教育専門家が環境教育授業



R1 南部浄化センターでの環境技術研修

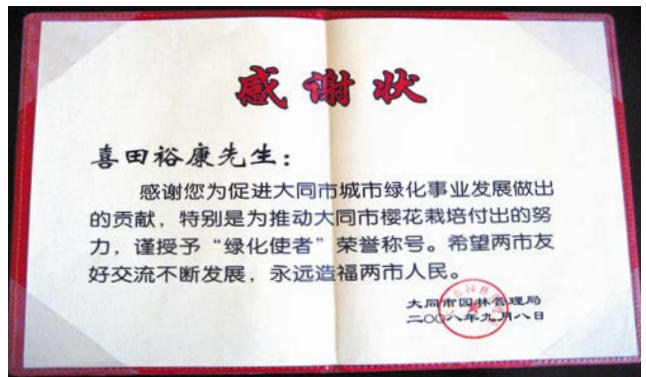


R1 宮原坑にて市立駛馬小児童によるボランティアガイド視察

都市緑化



H19 大同市にて大牟田市の都市緑化専門家が緑化講演



H19 大同市にて大牟田市の都市緑化専門家が技術指導



H20 大同市園林局から感謝状を送られる
大牟田市の都市緑化専門家

国際協力回顧

都市緑化



H20 大同市にて大牟田市の都市緑化専門家が技術指導



H21 大同市にて大牟田市の都市緑化専門家が講演



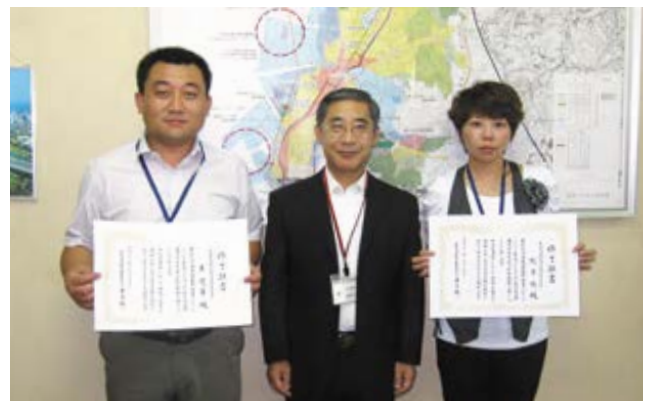
H21 大同市にて大牟田市の都市緑化専門家が講演



H22 両市合作の緑化試験田圃



H21 研修課程修了証を受け取る大同市緑化技術研修員



H22 研修課程修了証を受け取る大同市緑化技術研修員



H23 復元した明の時代の城壁周辺のみどり



H23 さくら育成の技術を指導する大牟田市の都市緑化専門家

国際協力回顧

都市緑化



H23 大同市に寄贈した小型耕耘機



H23 みどりの教室を視察する大同市環境教育研修員



H24 大同市にて大牟田市の都市緑化専門家が技術指導



都市緑化技術交流事業が実を結び
大同市御河公園で開花するさくら



H24 大同市にて大牟田市の都市緑化専門家が技術指導

医療技術



H2 大同市職業病医療研修団の受け入れ



H15 大同市医療研修員の受け入れ

大牟田市に訪れた大同市のお客様

1979年大牟田市に訪れた大同市のお客様

栗 家驥 大同市炭鋳技術研修団

1980年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市政府友好代表団】

団 長 関 漢文 大同市革命委员会主任
副団長 曲 正存 大同市革命委員会副主任
団 員 谷 鐵耕 大同鋳務局副総工程師
団 員 侯 有生 大同市人民政府外事弁公室
兼秘書
団 員 沈 才彬 大同市人民政府外事弁公室
兼通訳

1981年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市政府友好代表団】

団 長 関 漢文 大同市人民政府市長
秘書長 李 慧明 大同市人民代表大會常務
委員会副主任
団 員 余 江蔭 大同市石炭管理局副局長
兼技師長
団 員 仲 济学 大同市南郊区野菜研究所
副所長
団 員 張 興志 大同市人民政府外事弁公室
主任
通 訳 楊 希友 大同市人民政府外事弁公室
日本語通訳

1982年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市医療・農業研修団】

団 長 仲 济学 大同市科学技術委員会副主任
兼南郊区野菜研究所長
副団長 賈 連祥 大同市第三人民医院副院長
兼内科副主任
団 員 郭 多文 大同鋳務局医院整形外科
副主任醫師
団 員 耿 海 大同市第三人民医院外科
副主任醫師
団 員 孟 雲 大同市南郊区野菜研究所係長
通 訳 劉 生金 中国国際旅行社大同支社
副支配人兼英語通訳
通 訳 武 沢平 中国国際旅行社大同支社
日本語通訳

1984年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市農業研修団】

団 長 仲 济学 大同市科学技術委員会副主任
兼南郊区野菜研究所所長農芸師
副団長 楊 徳生 大同市南郊区野菜研究所副所長
顧 問 張 起武 大同市礦山機械工場工程師
団 員 郭 九印 大同市南郊区野菜研究所
一級技術員
通 訳 武 孝 中国国際旅行社大同支社
日本語通訳
沈 才彬 中国社会科学院在日研究生

【大同市IBG温室商談団】

団 長 仲 济学 山西省科学技術委員会副主任
副団長 劉 文君 大同市人民政府副市長
秘書長 樊 秀枝 大同市人民政府副秘書長
団 員 劉 応慶 山西省政府外事弁公室幹部
通 訳 劉 新梅 大同市南郊区野菜研究所
日本語通訳

【山西省旅遊局団】

団 長 湯 徳中 大同市人民政府外事弁公室
副主任

1985年大牟田市に訪れた大同市のお客様

劉 書貴 大同鋳務局局長

【大同市人民政府友好代表団】

団 長 王 玉龍 大同市人民政府市長
秘書長 孫 忠慶 大同市人民政府秘書長
団 員 郭 巨民 大同市人民政府顧問
団 員 盧 蔭昌 大同市人民代表大會常務
委員会副主任
団 員 姚 寶 大同市經濟研究センター副主任
団 員 田 化一 大同市財政貿易委員会副主任
通 訳 武 孝 中国国際旅行社大同支社
日本語通訳

【大同市IBG温室船積検査団】

団 長 仲 济学 山西省科学技術委員会副主任
団 員 張 潤松 大同市建築工程總公司總工程師
団 員 程 光炎 大同市南郊区野菜研究所副所長
通 訳 劉 新梅 大同市南郊区野菜研究所
日本語通訳

1986年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市ホテル管理研修団】

団 長 李 志遠 大同賓館総支配人
副団長 王 克勤 大同市飲食公司総支配人
団 員 趙 連 大同賓館餐飲部班長
団 員 庠 宝貴 大同賓館餐飲部班長
通 訊 孫 貴 中国国際旅行社大同支社
日本語通訳

【大同市政府総合代表団】

団 長 王 輝 大同市人民政府副市長
秘書長 王 樹静 大同市計画委員会副主任
団 員 王 善清 中国人民対外友好協会
大同分会副会長
団 員 郜 孝 大同市政府外事弁公室科長
団 員 班 安 大同市歌舞団歌手
団 員 陳 磊 大同市歌舞団ダンサー
団 員 楊 彩霞 大同市歌舞団歌手
団 員 屈 文君 大同市歌舞団歌手
団 員 龔 素梅 大同市歌舞団楽器演奏家
団 員 陳 文華 大同市歌舞団楽器演奏家
団 員 白 波 大同市歌舞団舞踊家
通 訊 孫 貴 中国国際旅行社大同支社
日本語通訳

1987年大牟田市に訪れた大同市のお客様

馬 傑 大同市鉱務局局長

【大同市旅遊業務商談団】

団 長 徐 本智 大同市人民政府副秘書長
団 員 楊 希友 大同市旅遊局副局長
団 員 張 堅 中国国際旅行社大同支社支配人

1988年大牟田市に訪れた大同市のお客様

陳 建国 大同市南郊区野菜研究所書記

【大同市農業研修団】

団 長 仲 济学 山西省科学技術委員会副主任
副団長 王 興祥 大同市南郊区科学技術指導
グループリーダー
団 員 段 有才 大同市南郊区城関郷郷長
団 員 李 華 大同市城関スチーム機材工場
工場長

団 員 劉 新梅 大同市南郊区野菜研究所
日本語通訳

【中華人民共和国山西省輸出商品展示即売会先遣団】

団 長 李 懷良 大同市人民政府副秘書長
団 員 張 興志 大同市人民政府外事弁公室主任

【大同市IBG温室技術考察団】

団 長 陳 先炳 大同市南郊区副区長
団 員 王 潤富 大同市南郊区野菜研究所副所長
通 訊 武 孝 中国国際旅行社大同支社科長

【大同市第一高級職業学校日本語科訪日団】

団 員 劉 誠 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 張 紅兵 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 趙 曄 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 楊 美英 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 郝 映軍 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 王 文新 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 劉 淑珍 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 楊 麗 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 何 亜華 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 朱 紅霞 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 陳 艷萍 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 範 宇鴻 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 王 紅 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 範 恵皿 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 王 華 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒
団 員 任 莉英 大同市第一高等職業学校
日本語科生徒

【大同市人民政府訪日代表团】

団 長 王 振宇 大同市人民政府副市長
 秘書長 鄒 玉義 大同市人民政府公庁副主任
 団 員 董 瑞山 大同市人民对外友好協会副会長
 団 員 閻 保權 大同市計画委員会副主任
 団 員 温 紹彬 大同市輕工業局局長
 団 員 趙 連貴 大同市教育局局長
 通 訊 孫 貴 中国国際旅行社大同支社
 日本語通訳

1989年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【アジア太平洋子ども会議出席の大同市小学生代表】

胡 燕 大同市第二十三小学校生徒
 韵 江 大同市第十八小学校生徒
 謝 京涛 大同市実験小学校生徒
 商 琳娜 大同市第二十四小学校生徒
 姜 莉 大同市第九小学校生徒

【山西省農業交流団】

団 長 仲 济学 山西省農業科学院院長
 団 員 武 沢平 中国国際旅行社大同支社
 副總經理

1990年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市医療研修団】

団 長 陳 四卿 大同市衛生局副局長
 団 員 高 翊 大同市職業病防治所所長
 団 員 龐 有孝 大同市職業病防治所副所長
 団 員 王 秀梅 大同市第一人民病院小児科
 看護婦長

【大同市政府友好代表团】

団 長 王 志芳 大同市人民政府副市長
 団 員 楊 潔 大同市科学技術委員会主任
 団 員 朱 浩 大同市財政局長
 団 員 李 治国 大同市文化局長
 通 訊 孫 貴 大同市人民政府外事弁公室
 接待科長日本語通訳

【大同市観光交流団】

団 長 楊 希友 大同市旅遊局副局長
 通 訊 武 沢平 中国国際旅行社大同支社
 副總經理

1991年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市政府総合代表团】

団 長 李 有美 大同市人民政府市長
 秘書長 王 承宝 大同市政府弁公庁副主任
 団 員 王 秀元 大同市稅務局長
 団 員 葉 培玉 大同市体育委員会主任
 団 員 曲 世江 大同市教育局副局長
 団 員 葛 世明 大同市文化局副局長
 団 員 高 樹華 大同市人民政府副市長
 団 員 張 渝 大同市美術設計院院長
 団 員 胡 晋忠 大同市人民政府外事弁公室
 接待科副科長
 団 員 徐 国仲 大同市歌舞団長
 団 員 班 安 大同市歌舞団歌手
 団 員 陳 磊 大同市歌舞団ダンサー
 団 員 戴 志雄 大同市歌舞団樂器演奏家
 団 員 康 小凡 大同市歌舞団樂器演奏家
 団 員 班 美英 大同市歌舞団歌手
 団 員 陳 文華 大同市歌舞団樂器演奏家
 団 員 屈 文君 大同市歌舞団歌手
 団 員 閻 紅霞 大同市歌舞団ダンサー
 団 員 蘇 芳萍 大同市歌舞団ダンサー
 団 員 成 燕麗 大同市歌舞団ダンサー
 団 員 劉 紅 大同市歌舞団ダンサー
 通 訊 孫 貴 大同市政府外事弁公室接待科長
 日本語通訳

1992年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市新栄区コークス輸出業務代表团】

団 長 靳 僭 大同市新栄区政府顧問
 団 員 安 韶華 大同市新栄区政府副区長
 団 員 王 金紅 大同市新栄区輸出商品開發公司
 總經理
 団 員 楊 希友 大同市旅遊局副局長

【両市職員相互派遣交流】

研修員 孫 貴 大同市人民政府外事弁公室
 接待科長日本語通訳

【大同市政府友好代表団】

団 長 韓 文 大同市人民政府副市長
 団 員 盛 化東 大同市人事局長
 団 員 王 耀星 大同市林業局長
 団 員 張 学奎 大同市計画管理处長
 団 員 康 生春 大同市政府弁公庁副主任
 通 訳 何 垂華 大同市人民政府外事弁公室
 接待科日本語通訳

1993年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市公害対策研修団】

団 長 武 雲生 大同市環境保護局長
 団 員 馬 西林 大同市環境保護局副局長
 団 員 劉 瑞蓮 大同市環境保護局副技師長
 団 員 郭 英賢 大同市環境保護局弁公室主任
 通 訳 何 垂華 大同市人民政府外事弁公室
 接待科日本語通訳

【中国国際文化交流センター大同市分会訪日団】

団 長 王 護国 中国国際文化交流センター
 大同市分会顧問
 団 員 咎 培国 中国国際文化交流センター
 大同市分会常務理事
 団 員 楊 希友 大同市旅遊局副局長

【山西省科学技術交流団】

団 長 仲 济学 山西省科学技術協会書記
 団 員 張 同武 大同市科学技術協会副主席
 団 員 苗 銳 大同市新中經濟總公司總經理
 団 員 董 福元 大同市新王村支部書記
 通 訳 劉 新梅 山西省農業科学院通訳

1994年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市スポーツ・教育交流団】

団 長 紀 友偉 大同市国際文化交流センター
 名誉理事長
 団 員 葉 培玉 大同市体育委員会主任
 団 員 谷 生林 大同市第三中学校校長
 団 員 張 水晶 大同市体育委員会科長
 団 員 盧 徳光 スポーツ選手
 団 員 孫 彩霞 スポーツ選手
 通 訳 孫 貴 大同市人民政府外事弁公室
 接待科長日本語通訳

【山西省經濟科学技術文化交流団】

団 長 仲 济学 山西省科学技術協会書記
 団 員 馬 鵬然 大同市城区第二十九小学校生徒
 団 員 胡 俊 大同市第六中学校生徒
 団 員 蘇 宇 大同市第一中学校生徒
 団 員 董 剛 大同市第一中学校生徒
 団 員 董 建明 大同市城区第三十八小学校生徒

【大同市政府友好代表団】

団 長 程 步雲 大同市人民政府市長
 団 員 範 培生 大同市民政局長
 団 員 丁 銳 大同市政府弁公室副主任
 団 員 樊 秀英 大同市計画出産委員会主任
 団 員 田 喜魁 大同市人民政府外事弁公室
 副主任
 団 員 喬 敬義 大同市城区第十八小学校校長
 通 訳 孫 貴 大同市人民政府外事弁公室
 接待科長日本語通訳

1995年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市友好対外連絡訪日団】

団 長 李 方明 大同市旅遊局長
 団 員 武 孝 大同市中国国際旅行副社長

【山西省肉豚野菜科学技術研修団】

団 長 仲 济学 山西省科学技術協会書記
 団 員 周 志林 大同市同風肉製品工場副工場長

【自治体国際交流セミナー中国出席者】

団 長 張 興志 大同市人民政府外事弁公室主任
 通 訳 孫 貴 大同市人民政府外事弁公室
 接待科長日本語通訳

1996年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【山西省野菜林果花卉交流視察訪日団】

団 長 仲 济学 山西省科学技術協会書記
 団 員 陳 金宝 大同市南郊区長
 団 員 高 勇林 大同市南郊区城関郷書記
 団 員 閻 斌 大同市南郊区城関郷花木公司
 支配人

【大同市政府友好代表团】

团长 姚春富 大同市人民政府副市长
 秘书长 张林 大同市人民政府秘书长
 团员 王承宝 大同市人民政府外事办公室主任
 团员 王雁峰 大同市经济委员会主任
 团员 曹春雨 大同市对外贸易经济合作局局长
 通讯 孙贵 大同市人民政府外事办公室接待科长 日本語通訳

【大同市物産展先遣隊】

リーダー 樊立冰 大同市人民政府外事办公室科长
 スタッフ 胡金来 書道、篆刻家
 スタッフ 魏海 切紙作者
 スタッフ 張建成 卵殻彫刻作者

【大同文化交流者】

琵琶奏者 龚素梅 大同市歌舞团乐器演奏家
 通讯 何亚华 大同市政府外事办公室 日本語通訳

1997年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市動物交流受取研修団】

团长 渠啓徳 大同市園林处处长
 团员 韓源 大同市園林处主任技師
 团员 楊郡 大同公園副主任
 通讯 何亚华 大同市政府外事办公室 日本語通訳

【山西省野菜林業科学技術協力商談団】

团长 仲济学 山西省科学技術協会書記

1998年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【高校留学生】

周雁 大同市第二中学校生徒

【大同市動物交換受取代表团】

团长 康明訓 大同市对外友好協会名誉会長
 团员 劉欽佐 大同市对外友好協会副秘書長
 团员 陳平 大同市建設委員会副主任
 团员 渠啓徳 大同市園林处处长
 团员 孫貴 大同市人民政府外事办公室主任 日本語通訳
 团员 楊秀娥 大同市園林处副处长

团员 韓源 大同市園林处主任技師
 团员 屈廣礼 大同市園林处基建科长
 团员 靳向前 大同公園主任

【山西省野菜科学技術協力視察団】

团长 仲济学 山西省野菜技術開発センター主任

1999年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【高校留学生】

李亜嬌 大同市体育専門学校生徒
 曹麗坤 大同市体育専門学校生徒

【大同市文化教育友好交流代表团】

团长 馬静華 大同市城区教育局長
 团员 武繼光 大同市第三中学校校長
 团员 宮鳳茹 大同市城区第十八小学校校長
 团员 孫樹懷 大同市計画出産委員会副主任
 通讯 孫貴 大同市政府外事办公室 日本語通訳

【大同市政府友好代表团】

团长 靳善忠 大同市人民政府市長
 秘书长 王克勤 大同市人民政府秘书长
 团员 王承宝 大同市政府外事办公室主任
 团员 朱成基 大同市经济委员会主任
 团员 田雲生 大同市計画委员会主任
 通讯 何亚华 大同市政府外事办公室 日本語通訳

2000年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【両市職員相互派遣交流】

研修員 楊慶利 大同市政府外事办公室通訳

【両市友好都市締結20周年記念事業事前協議団】

团长 張宏東 大同市旅遊局副局長
 团员 姜文 大同市旅遊局職員

2001年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市政府総合代表団】

団 長	程 家濂	大同市政府副市長
副団長	楊 義春	大同市環境保護局長
秘書長	王 承宝	大同市政府外事弁公室主任
団 員	王 玉璽	大同市重工業局長
団 員	何 垂華	大同市政府外事弁公室通訳
団 員	朱 文全	大同市政府外事弁公室副主任
団 員	劉 海泉	大同市文化局副局長
団 員	徐 尚紅	大同市城区副区長
団 員	趙 銀才	大同市華興有限責任公司 代表取締役
団 員	李 建紅	大同市華興有限責任公司 副經理
団 員	趙 銀庫	大同市華興有限責任公司 管理センター長
団 員	孔 令勇	大同市華興有限責任公司職員
団 員	王 立涛	大同市華興有限責任公司職員
団 員	徐 榮	大同市華興有限責任公司職員
団 員	張 永萍	大同市華興有限責任公司職員

2002年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【山西省野菜技術考察団】

団 長	仲 济学	中国第九期全国人民代表大会代表
-----	------	-----------------

2003年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	劉 曉峰	大同市立第三人民病院 泌尿整形外科副主任醫師
-----	------	---------------------------

【大同市政府友好代表団】

団 長	閻 文照	大同市政府副市長
秘書長	李 方明	大同市政府外事弁公室主任
団 員	邢 軍	大同市政府弁公庁副主任
団 員	張 応川	大同市環境保護局長
団 員	丁 中華	大同市環境保護局技師長
通 訳	何 垂華	大同市政府外事弁公室通訳

2004年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	邢 劍波	大同市環境保護研究所長
研修員	姚 淑萍	大同市ゴミ処理料金徴収管理 ステーション長

2005年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	李 利軍	大同市環境保護情報センター 副主任
研修員	白 文涛	大同市環境監測ステーション 応急監測室主任

2006年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市政府友好代表団】

団 長	張 富文	大同市政府常務副市長
副団長	韓 美山	大同市政府秘書長
秘書長	李 方明	大同市政府外事弁公室主任
団 員	董 斌	大同市財政局長
団 員	趙 志堅	大同市南郊区区長
通 訳	何 垂華	大同市政府外事弁公室通訳

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	安 彬	大同市環境保護局城区分局長
研修員	鄭 衛平	大同市環境保護研究所副所長

2007年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	張 海	大同市環境保護局水質汚染対策 課長
研修員	程 素瑩	大同市室内環境観測センター 主任

2008年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	焦 亮	大同市環境保護局弁公室主任
研修員	羅 庫	大同市環境保護局大気汚染対策 課長

2009年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	陳 衛玉	大同市環境監測ステーション副所長
研修員	趙 華	大同市環境稽查隊職員
研修員	姚 曉峰	大同市環境監測ステーション監視室主任
研修員	田 銀	大同市環境監察支隊室主任

【CLAIR国際協力促進事業】

研修員	李 力藝	大同市園林管理局設計研究所副所長
研修員	崔 強	大同市園林管理局設計研究所副所長

2010年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	劉 忠和	大同市環境保護局南郊区分局長
研修員	袁 文功	大同市環境監測センター副長
研修員	張 硯琴	大同市環境保護研究所上級技師
研修員	趙 麗	大同市環境保護局総務課職員

【大同市政府友好代表团】

団 長	耿 彦波	大同市政府市長
秘書長	張 惠民	大同市政府外事弁公室主任
団 員	馬 安全	大同市発展と改革委員会主任
団 員	李 易新	大同市住宅と都市農村設計委員会主任
団 員	趙 曉寧	大同市環境保護局長
通 訊	孫 貴	大同市政府外事弁公室副主任

【CLAIR国際協力促進事業】

研修員	劉 卓旒	大同市園林管理局園林設計研究所副所長
研修員	王 建華	大同市園林管理局西韓嶺苗圃主任

2011年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	張 騰宇	大同市環境保護局弁公室職員
研修員	郭 佳	大同市環境監測センター職員
研修員	李 平	大同市園林管理局副局長
研修員	王 華	大同市第十八小学校校長

研修員	周 尚忠	大同市環境監測ステーション副長
-----	------	-----------------

研修員	劉 寧君	大同市環境監察隊副隊長
-----	------	-------------

2012年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	馬 維強	大同市城区教育局副局長
研修員	王 波	大同市第十八小学校副校長
研修員	胡 晋忠	大同市外事弁公室儀典科長
研修員	杜 亮	大同市環境監測センター生態室副主任
研修員	張 珂	大同市環境監測ステーション汚染源自動監測室主任
研修員	王 文	大同市環境監察隊環境応急隊長

【CLAIR国際協力促進事業】

研修員	張 存信	大同市園林管理局弁公室主任
研修員	李 志清	天鎮県林業局職員

2013年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【JICA草の根技術協力事業】

研修員	馬 敏	大同市園林管理局御河生態林管理所副所長
研修員	苑 育文	大同市園林管理局園林設計研究所副所長
研修員	劉 金鐘	大同市環境保護局南郊分局兼上級技師
研修員	趙 大江	大同市環境監測センター監測値公表室長
研修員	徐 文霞	大同市環境監測センター総合室主任
研修員	曹 曉紅	大同市環境保護局廃棄物排出量取引センター

2014年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【CLAIR国際協力促進事業】

研修員	董 占軍	大同市環境保護局 環境監察分隊技師
研修員	甄 世利	大同市環境監測ステーション 技師
研修員	徐 宜静	大同市環境監測ステーション 技師
研修員	曹 嘉	大同市環境保護局城区分局職員
研修員	宋 聡玲	大同市第十八小学校教員
通 訳	楊 慶利	大同市外事弁公室職員 日本語通訳

2015年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【CLAIR国際協力促進事業】

研修員	段 建華	大同市人民政府秘書長
研修員	王 建宝	大同市園林管理局長
研修員	張 海	大同市環境保護局 大気汚染防止科長
研修員	劉 金鐘	大同市環境保護局 南郊支局上級技師
研修員	劉 麗青	大同市第十八小学校教員
通 訳	楊 慶利	大同市人民政府外事弁公室 副主任 日本語通訳

2016年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大牟田・大同両市友好都市締結35周年記念写真展】

通 訳	楊 慶利	大同市人民政府外事弁公室 副主任 日本語通訳
-----	------	---------------------------

2017年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【大同市政府友好代表団】

団 長	劉 振国	大同市人民政府常務副市長
団 員	劉 鋒	大同市人民政府外事弁公室主任
団 員	劉 川楠	大同市天鎮県人民政府県長
団 員	李 広林	大同市京津冀接合指導グループ 都市建設管理グループ副長
団 員	王 雁翔	大同市雲岡石窟研究院副院長
通 訳	楊 慶利	大同市人民政府外事弁公室 副主任 日本語通訳

【CLAIR国際協力促進事業】

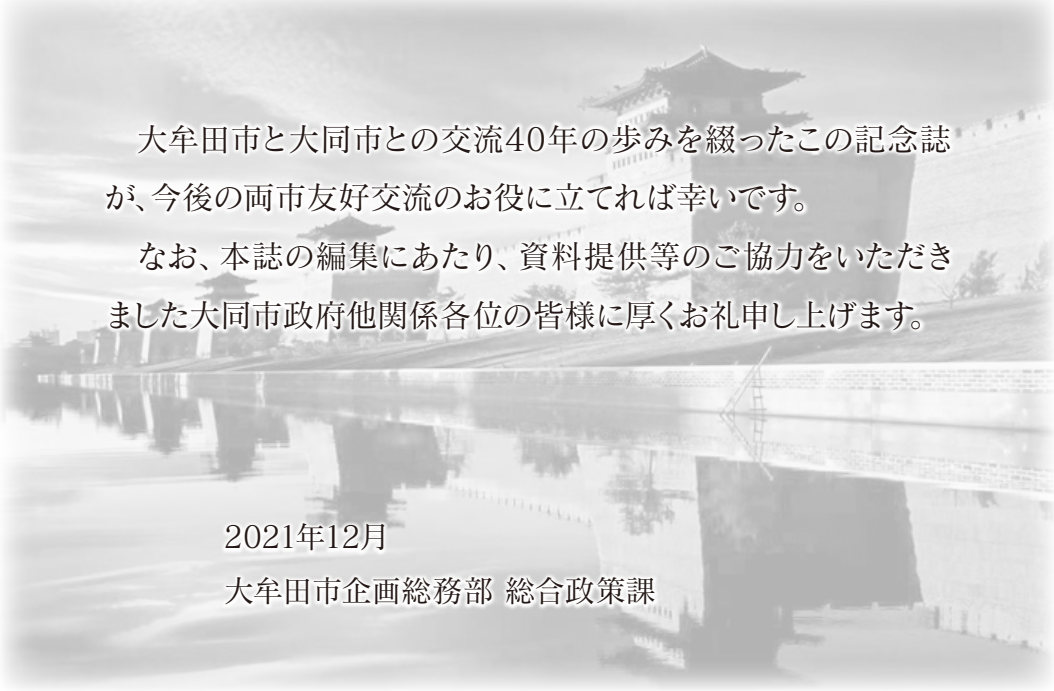
研修員	麻 莉娜	大同市第十八小学校副校長
研修員	祁 雁	大同市第十八小学校副校長
研修員	丁 中華	大同市環境保護局副局長
研修員	陳 耀	大同市環境保護局水質管理 副主任
研修員	李 浩	大同市環境保護局水質管理科長

2019年大牟田市に訪れた大同市のお客様

【CLAIR国際協力促進事業】

研修員	芦 艶萍	大同市第十八小学校副校長
研修員	李 曉娟	大同市第十八小学校教務主任
研修員	宋 玉良	大同市生態環境局二級調研員
研修員	馮 学武	大同市生態環境局 水生態環境科副科長
通 訳	楊 慶利	大同市人民政府外事弁公室 副主任 通訳

あ と が き



大牟田市と大同市との交流40年の歩みを綴ったこの記念誌が、今後の両市友好交流のお役に立てれば幸いです。

なお、本誌の編集にあたり、資料提供等のご協力をいただきました大同市政府他関係各位の皆様には厚くお礼申し上げます。

2021年12月

大牟田市企画総務部 総合政策課

編集・発行

大牟田市企画総務部 総合政策課

発行年月 2021年12月



大牟田市「三池港・光の航路」

友好都市40年
1981-2021



大同市「大同城壁」